# 京城日報

京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社　發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介

十二月七日夕刊　（朝夕併せて八頁）

## ◇獨紙の特筆大書
＝フ元帥機關車引渡要求＝
＝聯合國獨逸を占領せん＝

伯林よりの報道に據ればフォッシュ元帥は獨逸休戰談判委員に最後通牒を送り最良最強の獨逸機關車を聯合國に引渡さん事を要求し右通牒は十二月二日を以て期限終了せりと指摘せり其結果は未だ不明なるも獨逸各新聞は特筆大書して休戰期間の延期は全く望み無し從つて應諾的行政條令設置さるるに非ずんば聯合國は獨逸を占領す可しと（コペンハーゲン電報）

## ◇獨社會黨政府顛覆企畫
＝宰相エベルトの容認＝

伯林よりの報道に據れば獨逸宰相エベルトは獨逸社會黨が政府顛覆を企てつゝあることを容認せり獨逸各新聞も行政統治が全然混亂狀態に在るを述べ政府が三週間に八億萬馬克を浪費せることを難詰せり（アムステルダム電報）

## ◇憲法會議喫緊事
獨急激主義反對擡頭

倫敦來電＝憲法制定會議の召集を賛成し急激主義に反對するの意見獨逸全國を通じて次第に勢ひを得つゝあり臨時內閣宰相エベルトは宣言して曰く憲法會議を速に開會することは現下の時局に於て至重至大の喫緊事なりキールに於ける海軍水兵團代表者會議は政府の計畫を後援し普通選擧を非難せし選擧人名簿完成せば即時憲法會議々員の選擧を行ふべく是に賛成せり一方南獨諸州に於ては汎普魯西的感情瀰蔓しつゝあり一般に北部獨逸の急激派の支配に對し獨立を主張せんことを希望しつゝあり（東京特電）

## ◇フ元帥の警告
ライン地方の居住者に對し

フォッシュ元帥はライン地方占領地域居住者に對し布告を發し聯合國訓令に絕對服從す可きを命令し且つ何等敵對行爲を爲さゞる樣警告し若し其所爲ある時は軍法會議に附せらる可しと戒告せり（巴里電報）

## ◇英佛關係密接
＝佛紙と英佛同盟說＝

クレマンソー氏の機關紙オム、リーブルは論じて曰く新英佛同盟說は俄に信ず可からず國際法專門家の意見に依れば非單獨講和を宣言せる一千九百十四年の倫敦協約は講和條約成立と共に消滅す可きものなりと云ふ然りと雖も講和成立後に於て新條約を成立せしむる事は極めて易々たるべく今日に於て英佛兩國の密接なる關係は動かすべからざる事實なれば之れに依りて講和會議に臨み同一步調を取るを以て十分なるべしと（巴里電報）

## ◇講和會議順序討議

倫敦來電＝ドーニングストリートの會議に於て先づ最初講和會議の日取及び順序を討議せり尙其他當日議題に上りしは休戰條約の履行及び前獨逸皇帝の位置等に關する問題なり會議に列せしはロイドジョージ氏、バルフォア氏、ボナーロー氏、サー、ヘンリー、ウイルソン氏及びサー、モーリス、ハンケー氏等なり（路透通信電報）

## ◇兩首相訪佛用向

マンチェスター、ガーヂアン紙は述べて曰く「佛國首相クレマンソー氏及び伊國首相オルランド氏が倫敦を訪問せる主要なる目的は前獨帝處分問題にありと一般に信ぜらる」と（倫敦電報）

## ◇米大統領出發

其筋著情報に據れば米國大統領は十二月三日華盛頓發四日紐育より軍艦「ジョージ、ワシントン」號に搭乘渡佛の筈なりと（東京特電）

## ◇前獨帝引渡要求

デーリー、エキスプレス紙の報ずる所に依れば聯合國は飽迄前獨帝の引渡しを要求すべし英佛兩國政府の方針は同一なりと（倫敦電報）

## ◇獨逸人英國放逐

倫敦來電＝シムス氏は述べて曰く政府は獨逸人を悉く大英國外に放逐するに決したりと（東京特電）

## ◇潛水艇引渡終了

某所著電＝十二月一日迄に獨逸潛水艇の聯合國に引渡されたるもの合計百二十二隻にして其大部分はハーリックに抑留せられ居れり同港は多數潛水艇を以て埋めらるゝの狀況を呈し居れるが內若干隻を他港に移さんとする議あり之れにて潛水艇の引渡しは全部終了せりと（東京特電）

## ◇墺艦隊降服式

伊太利はヴェニスに墺國艦隊を集合せしむる目的なりしも三箇所に碇泊せしむる事となりたるに就き近くヴェニス港にて降服式を行ふ筈なりと（巴里電報）

## ◇過激派委員歡迎

伯林勞兵會實行委員は伯林に於ける勞兵會議に露國過激派委員を歡迎する事を決議せり（アムステルダム電報）

## ◇前獨帝歸國禁止

獨逸政府は前獨逸皇帝及び前皇后の歸國を禁じたり（アムステルダム電報）

## ◇聯合軍武器押收

日、米、伊、支の聯合軍はカルミコフ將軍を委員長として武器の押收に着手せり（東京特電）

## ◇聯合國會議終了

倫敦來電＝聯合國會議終了せるを以て聯合各國代表者は直ちに歸國の筈なり（路透通信電報）

## ◇南スラヴ國創設

倫敦來電＝ペトログラードに達したる報道として傳へらるゝ所に依れば今回新に南スラヴ國創設せられたりと從來墺匈國統治の下に在りし全國スラヴ委員は此程會合を催し塞耳維亞、黑山國兩國を網羅することを宣言せり（東京特電）

## ◇白損害六十五億

ブラッセル來電＝白耳義中央產業委員會の計算に依れば獨軍の占領期間中獨逸軍隊及び官憲の爲め蒙りたる損害は六十五億六千一百法に達せりと（東京特電）

## ◇ヒンデンブルク元帥要求

アムステルダム來電＝ヒンデンブルグ元帥は軍隊に對し各自其位置に止らんとを要求し且つ能ふ限り復員を行ふべきとを約せり尙千八百九十五年級より千八百九十九年級に至る兵員は最早復員に差支無しと（東京特電）

## ◇我地中艦隊行動

黑海方面に向ひたる我地中艦隊日進及び驅逐艇は五日若くは六日アドロス灣に入るべく其の筋に情報ありたる由なるが同艦向後の行動は聯合艦隊司令長官と協議の上決定せらるべきが多分黑海に入る事となるべし又出雲及び驅逐艇一隻は北海方面の獨逸艦隊監視の任務に當るべく既にスカバルに到著したりと（東京特電）

## ◇チ軍司令官謝狀
英國皇帝陛下に對し

浦鹽來電＝英國最高軍事使節はチェック軍司令官より英國皇帝陛下に宛てたる左の如き書翰を英國に傳達せり（東京特電）

余は我軍隊の名に於て余及び余の麾下に屬する將卒に授け給へる勳章に對する深甚なる感謝を陛下に懇請す今日迄の吾等は微力なるに拘らず我最も有力なる友人にして且つ聯盟たる英國人と共に困難なる事業を完成せんが爲め努力を繼續すべし吾等は最も深厚なる感謝を以て吾等の獨立の爲めの戰ひに對し我軍に附與せられたる援助を永く忘れざるべし

## ◇黑龍過激派蜂起

黑龍州ヘタルバガダイ附近に大砲二門、機關銃二十五門を有する約五百名の過激派蜂起せり尙ハバロフスク過激派の殘黨は武器の密輸入を圖りつゝあり（浦鹽電報）

## ◇妥協勸告歡迎

某所著電＝北京に在る漢字新聞、英字新聞は妥協勸告を一般に歡迎し居れり政府當局及民間政治家も一部の主戰派を除く外皆統一に力あるものとし之を喜べり主戰派も左して惡感を懷かずと（東京特電）

## ◇電報遲延通牒

遞信省公表＝英國東方電信會社に於ては海底線の故障官報の輻輳及び病氣に因る從業員の手不足の爲め同線を通過する歐洲方面發著電報は目下普通電報にありては十日乃至十四日の間の遲延を生じつゝある爲め今般遞信省に此旨通牒ありたりと（東京特電）

## ◇借款主任官設置

政府は對西伯利、支那借款方針決定の結果外務省政務局に借款主任官を置く事とせり（東京特電）

## ◇師團長狀況伏奏

六日午前十時各師團長參內管內の狀況を伏奏し正午御陪食仰付られ山縣、長谷川、奧、川村各元帥等亦陪食仰付られたり（東京特電）

## ◇鮮鑛業令改正

六日定例閣議にて朝鮮鑛業令中改正案決定せり（東京特電）

## ◇大連野積貨物保險問題解決

久しく問題となり居りし滿鐵大連埠頭野積貨物火災保險契約復舊交涉は保險團よりの提出條件たる野積區劃及び通路を設け從業員を督勵しむる怪火の豫防及び消防を容易ならしむる事保險料百圓に付七十五錢とし滿鐵及び荷主側協議の結果保險團の提出條件を容れ無事解決を告げ特產物取引に一大障碍なりし問題も愈解決せらるゝに至れり（大連特電）

## ◎妥協勸告反響
徐總統の回答

日英佛米伊五國共同勸告覺書を交付したるに際し徐總統の參考迄に南方にも覺書を交付せる旨を申添へたるに總統は大要左の如き回答を爲せり

第一　覺書の趣旨には全然同感なり不肖就任以來赤心を以て民心統一の爲に努力し居れり

第二　北方側各省は何れも不肖の意を諒とし和平統一を希望する旨表明し居れり

第三　南方派に於ても和平の機運濃厚となりつゝあるも未だ充分融和を見ざる點あり而も遠からず適當の解決を見る可しと信ず

第四　覺書の趣旨は之を國務院及各督軍並に段參戰督辦にも相通じ列國の好意に反せざる樣努力すべし

右の中に南方側に於て尙融和せざる點あり云々とあるも南方側は既に大勢平和に一致し既報の如く徐總統に對して平和會議速開を電照せる位なれば此點は最早徐總統の意思と一致せるを知るべく徐氏其他の和平派は列國の勸告に力を得三日早朝國務院にて臨時閣議を開き妥協に關する協議をなせり（東京電）

## ◎輸出品目改正

大正三年總督府令第百三十八號戰時中物品の輸出取締に關する件改正の件は九日官報にて發布即日施行の事となるべきが右は第一條中輸出せんとするもの、許可を受くべき品名中「苛性加里、赤燐及び鹽化加里、鹽酸加里」を削り「人造乾藍、アリザリン染料、アニリン染料」を「外國製人造染料」に改めたるものにて內地に於ても既に十一月二十六日農商務省令第四十七號を以て改正せるものなり

## ◎農業技術官會同
＝第六日＝

道農業技術官會同第六日は七日午前十時總督府第二會議室に於て小原農商工部長官統裁の下に開會直ちに日程に入り午前中指示あり午後中央試驗所を視察せり

## ◎辭令
今回左の通り辭令ありたり

任總督府道事務官（敍七等）　篠原辰三郎
全羅北道益山郡在勤を命ず（十一月三十日附）
補平壤覆審法院部長　釜山地方法院部長　橋本寬
補釜山地方法院部長　平壤覆審法院部長　大谷信夫（以上五日附）

## ◎鑓問題決著

鑓商店不始末事件に對する朝鮮債權者―鈴木商店を除く―と鑓喜一郎小伎某の辨償協商進行の事は既報を經しが結局六日夜に至り鑓所有の七軒並に商品貸立代金を以て各債權額の一割五分四厘宛を支拂ひ殘額は三箇年据置き無利子十五箇年賦にて辨償する事に決著せり尙ほ鈴木商店は本店の關係もあり鮮債權者團と別個の行動をとり若干額を入手し又堀原商店は前記一割五分四厘の外問題發生以來の骨折料として八千圓を特に收受したりと

## ◎福喜閉店影響
誇大の流說

染料棉絲布等を大口に取扱ふ大阪福喜洋行は最近棉絲布の激落に遭ひて巨額の負債を背負ふ事となり兩三日前途に破產の止むなきに至れるがその結果京城岡崎町の京城支店も倒產の悲運に際會し約二十五萬圓の棉絲布代金を京城鈴木商店共益社高瀨支店大邱松前商店仁川河野鬼頭各店に債務として殘し結局決濟不可能なるべしとの說市場の一角にあり恰も年末に際し殊に休戰影響の徐々として現はれ市中取引の警戒甚く嚴ならんとする今日殊に今回鈴木商店の不始末事件の尻も未だ結ばらざる場合とて噂は噂を生んで非常の不祥事件を生じたるやう傳へられつゝあるが右に付其間の事情に精通せる某有力者の談を聞くに左の如し

### ▼問題の眞相
某有力者談

福喜洋行支店の閉店近き事は事實なり又その結果同店と棉絲布取引を行ひたる京城仁川大邱の各商店が帳簿上に於て二十餘萬圓の損失を蒙る事となりしも事實ならん然し乍らその損失額中現物の取引を濟まし實害を受けんとせし額は二萬餘圓に過ぎず殘餘の二十餘萬圓は十二月末渡し一月渡し二月渡し等の先物取引商約によりたるものに付今日福喜が閉店して賣方に立つ各商店が限月に至つて現品を引渡さざれば現品は現金引換となり居り又かくなれば素より引渡さざるべく何等實害をうけざるなり從つて市場の風說は甚だしく誇大となり居れり而して既に現品の取引を了したる二萬餘圓の債權者は京城某商店一萬六七千圓仁川某商店千餘圓大邱某商店五六千圓にして之等は何れも福喜洋行の朝鮮に於ける債權―主として染料代金―を取立てし上決濟する事となり現に七日京城某商店に對する一萬餘圓も受け拂ひをなしたる筈なり乃ち第二の鑓事件の如き多大の波瀾を財界に惹起する事は斷じてなからん

## ◎仁川期米保合

七日仁川期米の本場は當期三十二圓三十錢中限寄附三十圓七十五錢高値三十一圓止め三十圓九十錢先限寄附三十圓六十一錢高値三十一圓六十九錢止め三十圓六十八錢と大氣迷ひ裡の持合を續けたり尙ほ內地取引所の相場變動と米廻送如何が前途の强弱を分つべし

## ◎東拓貸出漸增

東洋拓殖會社京城支店管內に於ける十一月末の不動產金融は貸附現在定期二百九十九萬圓二千圓年賦一千零二萬一千圓株券（東拓分）五十萬二千五百圓殖產銀行債券引受け三百萬圓合計一千六百五十二萬四千圓にして定期年賦貸附は之を前月末に比し約五十餘萬圓を增加し居れるが增加地は主として地方又放資は殆ど全部土地改良資金なりと

## ◇選擧戰激烈（山梨）

山梨縣補缺選擧は七日執行さる可く政友兩派共言論戰は五日を以て打止めと爲し六日より買收戰に入り盛實を盡し居れるが同縣は元來政友六分政友四分の勢力なるも今回は双方五分五分にて今日の處成敗豫測し難しと傳へらる（東京特電）

## ◎東拓收納狀況

東洋拓殖會社京城支店に於る今秋小作料の收納は收穫遲延惡性感冒猖獗等のため例年より甚だしく遲延し尙ほその步合は僅々三割內外に過ぎざるも各地共惡疫漸く終熄し農家勞力亦恢復したる模樣なるを以て年末までに大部分の收納を終はるべく各出張所を督勵し居れり尙ほ惡性感冒猖獗の一例として全南海岸部にては未だ立毛の儘刈取りを終らざるあり又刈り取るも稻扱ぎに著手し居らぬもの多き狀態にて會社出張所當局もその收納督勵上甚だ困難を感じつゝある事情もありと

## ◎郵便所新設

遞信局にては來る十一日より江原道杆城郡杆城面戶津里に戶津郵便所を新設する事となれり

## ◎林男本夜通過

歸朝の途に在る前支那公使林權助男は芳澤參事官と同道既報の如く愈七日午後七時二十五分南大門驛通過歸東の筈なるが總督府久水外事課長は同公使通過の際停車場にて迎送す可しと

## ◎東京記者招待（漢銀）

漢城銀行にては東京支店開設につき二十九日東京新聞通信社長及び通信代表者を招き築地精養軒に披露の宴を張れるが席上韓專務の挨拶に對し竹村帝國通信社長の祝辭あり盛會なりき（東京支局）

## ◎朝鮮鑛業會移轉

朝鮮鑛業會は會務の發展に伴ひ南山町の現事務所にては狹隘を感じ本月中旬南米倉町四番地（舊京城商業會議所向側）に移轉する事となれるが今後は更に一層各般の設備を完成し眞に朝鮮鑛業界の中心機關たるの實を擧げん事を期する由

◎神嘗祭に列して　大塊

大神樂かゞりに神います影
世界平和日東の空紅葉照る

鈴木元町小學校長の殉職を悼む　龍山　秀盛　山人

大君を思ふ心は燃ゆる火も何か恐れん身やは思はじ
炎々と燃ゆる紅蓮の焰より赤き心を神や知るらん
君を思ふ赤き心は敎へ子の心に燃てとはに生くらん

### 人事消息

▲石垣尙氏（總督府鑛務課技師）鑛業鑛物價格檢査資料視察の爲め六日附を以て平安南北道管內へ出張を命ぜらる
▲藤岡篠氏（鈴木商店員）七日退京
▲中野茂氏（鮮銀大邱支店長）七日入京不知火へ

## 茶前酒後

◆聯合國は前獨帝の引渡しを要求し、英國の法學者は、之を刑事裁判に附すべしと論結し居れり。然るに華盛頓電報は、米國は聯合國の此の要求に對しては、參加せざる事を暗示せりと報ず。獨逸政府が、竊にウイルソン君の渡歐を期こし、其來訪を計畫しつゝありとは傳へらるゝも、或は這個消息の裡面を、暗示するものに非ずや。

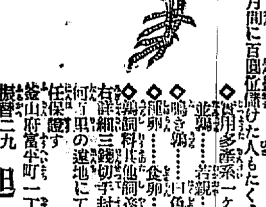
◆ロイド、ヂョーヂ、ボーナーロー、バルフォーアの諸君は、五百餘名の英國講和委員の首腦たるべし、盛んなりと謂ふべく、其大袈裟には聊か驚かざるを得ざるも、外交の舞臺は何時も乍ら、英國の得意場也。

◆米國上院議員ロッヂ君、亦米國講和委員たりと傳へらる。ロッヂ君の長廣舌は、實に米國に於ても有名也。千九百十五年獨逸船舶購入案が、米國上院に出し際の如き、ロッヂ君は數日に亘つて買收反對論を辯じ、當時議會の內外を驚倒したる一例もあり。若し夫れ斯る雄辯家にして、各國より一人宛出席すべしとせば、其等の辯論丈にても、二箇月位は每日辯舌に浪費せられざるべからず。講和會議の壯觀憶ふべし。

◆歐洲大戰今や漸く收まらんとする時、南米智利、秘露國間の國交斷絕し、兩國領事各々旗を捲て歸り、將に干戈を交へんとす。有史空前の大戰後に、智利、秘露の小競合にては、其對照餘りに貧弱、人氣は寄らざるべし。

◎御進物は●本場みかんに限る
本年は品種各種取揃へあり有りふれたるみかんと同一視する勿れ　箱以上は卸賣値段にて迅速配達可仕候
果實青物委托販賣
內外　果實　海產物　雜穀　問屋　㊌　岩城商會
京城南米倉町　振替京城一〇〇六番　電話八四二番
紀州柑橘紀柑園組合指定問屋・有隣生命保險株式會社京城代理店

◎女子供でも內職で一ヶ月四五十圓位儲かる籠飼ひ鶉
家禽鶉は國產として前途有望
三羽の鶉で三ケ月間に百圓位儲けた人もたくさん有る
◇實用多產系一ヶ年三百五十個以上產む
◇雛鶉……三十日雛……四十日雛
◇成鶉……白色系鶉……大卵系鶉
◇種卵……食卵……チャボ卵
◇鶉飼料其他飼育附屬品一切
右詳細三錢切手封入御申し込次第送呈す
何百里の遠地にても鶉及び種卵安著保證す
釜山府富平町二丁目　電話長八六九番　振替二九三二番　旭鶉園

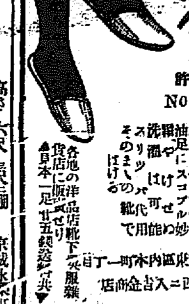


▲薪▲炭　山成徳用品
▲新明太子　樽入り內地土產
▲石油各油　卸小賣
京城本町三丁目　貿易雜貨商　㊇藤富國太郎商店
電話長三〇八番　電話二九〇二番　振替京城一七〇八番　電略（ク）又八（フ）

書畫骨董入札競賣會
期日　十二月七日（土曜日）下見（午前九時より午後四時迄）　十二月八日（日曜日）入札（午前九時より午後四時迄）（同日開札）
會場　於京城日報社來青閣（樓上）
某名士　書＝伊藤公書額仕立外數點　畫＝楊月筆（大黑天）秋草（抱一）雪齊蛭子（六物）外數十點
秘藏品　器物＝大象（床置）乘光大外數點　刀劍關孫六外十數點
上記の外珍品數拾點
會場　京城太平通り　主催　合資會社京城日報代理部　電話六〇〇九番

平壤　京谷商店製
▲耐火煉瓦販賣
京城古市町　苫米地商店　電話九四一、三一〇八番　振替京城五三番

ゼラチル靴下カバー　新案特許　No 29799



各地の洋品店靴下店に販賣せり
▲日本一足廿五錢送料共▼
發賣元　大阪市東區內本町一丁目谷町西ニ入　吉金商店

小鳥捕用　カスミ網
極上絹糸製◎其他雁鴨兎網等種々あり
京城水下町三丁目　吉備商會　電話三二四番　振替京城三三番

岩崎醫院
富院主勤務演習ノ爲應召不在中ノ處本月二日召集ヲ解除セラレ候間從前ノ通リ診療ニ從事致候
京城府南米倉町（電話二七六一番）

▽最近の米國より…(上)

# 自由の國是に似ず

帝國主義を標榜する何れの國より

◇教室に國旗を飾り愛國的唱歌を歌はしめ候

目下渡米視察中の某氏より某所に宛て次のやうな書信が四日に到着した。

(前略)稍に[illegible]十一月[illegible]桑港へ到着、[illegible]の入國拒絶[illegible]二日間[illegible]上陸致候、[illegible]視察[illegible]に進行致居候[illegible]事とは存候へ(其共例の[illegible])

▼西班牙風邪 と稱する一種の惡性熱病は歐洲の戰場より十月上旬米國のボストンに傳播し候所一週間前より當地方にも侵入し來り傳染の狀況は頗る凄じく米國東部沿岸各地方を暴廻り宛然疾風枯葉を捲くの觀あり當桑港市のみにても一日三千名の新患者を生じ居候當市在留日本人中に於ても既に六七百名の患者あり此の事にて漸へ死者續出と云ふ狀況に付米國政府は學校寺院寄席劇場其他如何なる名義を問はず

▼一切の集會 を禁止致候爲め市内は寂寥々唯防疫に從事する當局及び私設團體の運動のみ著しく目に附き申候且つ其筋の云ふ處に依れば汽車交通(市俄古以東への)迄も一時禁止せんとの議ある由にて右の爲め小生は本日シヤトルを經由市俄古、紐育に出發すべき汽車切符迄も用意したるも中止の已むなきに到り豫定期日に大頓挫を來し候 剩へ警察にては市衞生局と提携防疫宣傳に努め居る折柄新聞紙上の[illegible]大多忙を極め居る折柄[illegible]前に一應中止[illegible]日下はボストンの[illegible]氣に罹り居り[illegible]

▼全力を傾注 し居るやの由にて米國研究の當務[illegible]御候亢[illegible]中に[illegible]出すべきに來月上旬東部に急行致すべき心組に御座候

## 米國の國狀
に付種々の印象を得候へ共

戰時中言論の檢閲嚴にして報道の自由を得ざるは遺憾に御座候大體米國は共和國的國是の自由國人的なるに似ず戰時の米國は中央の命令施設には一言半句の苦情なく唯々として服從し其の及ばざるを恐るゝが如きの狀は恐らく帝國主義を標榜する何れの國に於てさへ見る能はざるの奇現象と稱すべく候

▼米國の軍費 の一部に供すべき第四回の自由公債四十億弗は一箇月足らずに募集せられ當桑港市民のみにても此の第四回の應募額一人平均百八十弗との由財力の餘裕綽々たるは驚くの外なく候

▼各種の學校 をも閉鎖前(惡疫の爲め)一寸參觀致候處各教室には米國の國旗を飾り小生の參觀の際は必ず該國旗を生徒一人に捧持せしめ愛國的唱歌を生徒一同に歌はしめ候次第にて歷史城郭なく幾多の民族を包擁して一國を形成する米國は此の大戰爭を利用して愛國的大教訓を一般國民に注入して剩すところなきの狀況に候

## 疲れ切つた英俘虜
獨逸から開放されて歸る

◇其中に婦人多し◇ 英軍がラインに向ひ前進しつゝあるに[illegible]間を通過して荷物と共に積込まれたる數千の英兵捕虜は憫むべき姿にて絡々と歸還しつゝあるが此等英兵捕虜は極めて見苦しき外套を着し躪跚治も舊巢より歸る傷れし鳥の如し是等の光景は一として飢若餓過激の勞働並に彼等が最も[illegible]其勞働の武力を被ひたる場合に受けたる毆打に就て語らざるはなく是等將士と共に數多の婦人は雄々しくも徒步にて歸還しつゝあり彼等はキール及びウヲイより移送せられたるものにして或者は戰場に於ける強制勞働より歸來しつゝあり(倫敦電報)

## 博愛丸就航す
破損修理完成

衝突破損の爲め入渠中なりし關釜聯絡船博愛丸は此程修理完成再び就航し六日午後下關發七日朝釜山に入港せり(釜山特電)

## 羅馬法王の移轉
する場所はない。精神的方面にのみ關係してゐた
某天主教牧師曰く

羅馬法王ヴェネデキト十五世は講和締結後羅馬の居住地を棄て他に移轉するであらうといふ報を齎して天主教會の某牧師を訪へば微笑して語る『不思議ですね、そんな事はありません、何か電報の間違ひでせう一體羅馬法王は

◇文敎のみ を掌るもので政治とは全く關係がないのです から、若し伊太利國内に革命でも起れば兎も角國内が平靜な時に他へ移る筈はない、第一移る場所が

從來の法王の中には國内の動亂の爲に居を移した事もあるが何れも一時的であつたから現法王は一時獨墺贔負だと云ふ噂があつたやうですが元來法王の位置は神聖なもので政治的關係は少しもないので而も天主教の信者は

◇全世界に 亘つて三億人もあり精神的方面の事のみに關係してゐるのであるから其噂は全然誤りです、ヴェネデキト十五世は法王の位に就いたのは五年前で、戰爭開始の當時前法王ピオ十世は戰禍の餘り病氣に罹つて二箇月の後に死去されたので、現法王が其後を襲いだのです。ピオ十世が平民出身であつたに反し

◇現法王は 貴族中の侯爵から出られたので、最初は外交官として働いたが後敎會に入り外交手腕のある處から總度も法王の使節として各國に派遣され、可成の功績を擧げた、後主教に擧げられて今日に至つたのです

## 冬營將卒へ講談本

『乃木將軍』と『赤穗義士』内伯利出征部隊の恤兵品取扱本年八月二十一日に陸軍省が開始して以來十一月末日までの寄贈金は合計十三萬五千九百餘圓となり

▽慰問袋 は四十七萬六千五百四十五個となつたが、右の寄附金の内から、約四萬圓を支出して、第四回恤兵品を調製し四日か

▽繪葉書 封緘葉書等其の他三ツ輪と花王石鹸などであるが今回の恤兵品の中で主な位地を占めるのは講談本であらう、之は各種の講談の中から忠臣義士の類を選んで『赤穗義士』『加藤清正』『堀部安兵衛』の三種で

▽一千冊 『乃木將軍』『三樂』『讀談』『讀講談集』が各一千冊で四千冊で各冊四百乃至五百頁位のものであるが、之が到着後は冬營の將卒を嘲賑すであらう

……ら既に送達に取掛つた、品名は高級豆、松葉おこし、氷砂糖、それから鉛筆

☆羅馬法王バチカン宮殿内の壁畫『最後の審判』(ミケランジエロ作) 羅馬は『七坂の都會』と云つて市内に七つの大坂があるが、羅馬法王の宮殿はその中のバチカン坂の上に巍然として聳ゆる世界中で一番綺麗なお宮です。殿内には一萬一千の座敷があると云はれてゐるが其室の綺麗な事は目も眩き許りで、四百年の間名畫家が競うて腕を揮つた繪畫壁畫が無數に陳列されてあつて全く藝術の園にあるが如き感がする。之は四百年前に世界中の寄附で出來たもので其中には多くの使臣や番人がゐるが、其の番人は各國から尊敬の餘り二三年間無給で勤めて行くのです寫眞はバチカン宮殿内シスチナ聖堂にある有名なる壁畫で名匠ミケランジエロの筆になる『最後の審判』の圖であります。

## 貨車三輛海に墜つ
小森江の慘事

六日午後六時頃九州線小森江貨車航送場に於て下關通過東京に向ふ貨車三輛ポイントの間違ひより海中に墜落したるが右貨車積載貨物は杉板一輛鋼鐵一輛竹一輛なり(門司特電)

## 仁川に來る博多丸衝突
大損傷を受け神戸に引返す

五日夜大阪を發し仁川に向け航行中なりし博多丸は六日午前四時頃岐神にて英汽船と衝突し大損傷を受けて神戸に引返せるが同汽船は仁川仕向の雜貨を滿載し居たり損害程度は未だ不明なり(神戸電報)

## 支那男に朝鮮女
何れも好畫題
洋畫家 石川寅治氏談

滿洲々の歸途入京したる洋畫家の驍將石川寅治氏は語つて曰く

◆白雪皚々 と云ふ好畫題 大[illegible]が物し[illegible]滿洲は最も非常に寒く到る處[illegible]

石川寅治畫伯

◆京都を思 はせる、朝鮮に來て最も好いと思つたのは朝鮮人の服裝である殊に婦人の服裝が好い、支那人は是と全く正反對で婦人の服裝よりは男子の服裝の方が面白い、支那の男は一體に丈が高いところへ長い上衣長い袴を着け此頃は又寒いので兩の袖を手より長くして居るなど

◆全體の線 が極めて暢びりして居るから繪にして非常に趣きがある朝鮮の女はつまり支那の男と好對照をなすもの殊に胴高に穿いて居る『裳』の膨みに却々の味がある、著物の色合は原色丈に單調だが此單調な色合が自然に

◆豫想以上 に美しく何となく内地へでも歸つたやうな氣がする、有名な秘苑も早速拜觀したが幽邃な樹立の中に隱見する古典的の建物、鶯の胸毛のやうな柔かい芝生などから受ける感觸が切に

……然に哈爾賓は零下廿何度と云ふ寒さだつたので全く懐へ上つて了つた、是を思ふと朝鮮は大變暖かい、朝鮮は後にも前にも是が始めてであるが荒凉たる滿洲の風物を眺めて來た故か、山の態、水の色すべてが

◆好く調和 し山水に對する落景として遠望する時大變美しい感じを與へられる、日本國有の著物は近くで見れば種々精巧な柄、模樣があつて綺麗だが遠くから見ると妙にくすんで見ねて不可ない、從つて是を畫にすれば[illegible]裝に何處まで明るく何處までも華麗である

## 『彼等の生命は永久に生く』
◇…英文豪キップリング名譽の墓碑銘を選む

英戰死者の爲に一大記念石碑建設

英國文豪ルドヤード、キップリング氏は英軍將卒の遺骸を埋葬すべき海外の墓地全域に亘り偉觀の中心を爲すべき一大戰爭記念石碑を建立し之に一種の銘記を爲すべしとの提案を帝國戰時墓碑委員會に提出して曰く

▲簡單に して人口に膾炙し且廣く流布して各國語に同様の價値を有する語は五名以上を發見する必要あり故に偉大なる書中にある有名なる人々に對する讃辭の末句なる『彼等の生命は永久に生く』なる一句に匹敵するものなかるべしと委員會は此の勸告に同意し、あらゆる階級の兵卒の墓碑を表すべき一樣の

▲笠墓石 を造るを原則と爲さんと期し居る人々に對し樣式に就て各自思ひく の記念を爲すべき雜多なる事の好ましからざる事及び委員の計畫に共同せん事を注意したり而して委員會は近く再び耕作せられんとする戰場の各所に

▲散在す る孤立せる墓所に埋葬されたる兵士の遺骸を改葬せんとして考慮しつゝあり其等の遺骸を鄭重に祭祀せらるゝ墓地に移す事必要なりと決定されたり

## 殉職校長
## 組合葬か
◇極力斡旋中

御眞影の安危を以て一身の生死を決し元町小學校御眞影奉安室の燒失と同時に天職に殉せし鈴木元町小學校長に對する世人の敬服と同情とは本紙の報道を通じて今殆んど其頂點に達し居り同氏の

◇遺族に 對する慰藉の方法が學校當局及び府學務課組合理事に於ても同氏の壯烈なる最後を痛く哀悼し併せて同氏の忠勇的精神を擁護すべく同氏の葬儀を此際學校組合葬として嚴肅に執行せんとの希望あり金谷京城府尹は本件に關し七日午前中より其筋と協議を重ね京畿道を經て總督府當局に學校組合葬に附すべく目下交渉中なりと而して同氏の葬儀は既に八日のことに内定せるもの、如く

◇組合葬 とするには少くとも斯の交渉を了りし後一應學校組合の協賛を經ざるべからざることとて府當局及び學校組合にては學校の善後策及び鈴木校長組合葬の儀に關し極力斡旋中なるが如し

## 寶石が一割下つた
◆助かつた御木本◆

寶石やダイヤモンドの相場が戰爭中止と共に二割方下落したと言ふ下落の原因は戰爭で危險になつた海上が平安に復した爲めに海上保險金の低落に次いでダイヤモンドの主產地である南阿が獨逸の手から自耳義に歸つて各所へ自由に輸出されるやうになつた爲めである歐洲邊では

▲財產に變へ て珍重される寶石寶珠が下落した爲には各種な影響が現はれて居るやうだが喜劇が演じられて商人間には悲觀ちた商人の内に銀座の御木本石店がある御木本は李王世子殿下に御入輿遊ばされる梨本宮方子女王殿下の爲めに首飾りから金冠其他夜會用の女用裝飾品の註文を受け既に之れを納入して居る此の價額約五萬圓であるから御木本は

……慨した傾きがある、自分は主として提出した論文に於て

## 無線電信の研究で博士になつた
‖簑原造船少監

先週金曜の工科大學教授會で論文提出に依る新博士が一名だけ決定したその新博士は明治四十年帝大

◆電氣 科出身の海軍造船少監簑原勉氏である右に就き青山の自邸に氏を訪ふと『自分の研究は無線電信に關した物で、從來此方面の研究が幼稚であつたために實験を急いだ結果、實驗を先にしての理論的及び計算的説明を等閑視した傾きがある、自分は主として提出した論文に於て

☆火花式 無線電信の送信器の計畫上の研究をなし、や、理論的且つ計算し得るやうな説明を試みたのである、大學卒業後直ちに海軍に入り[illegible]所に居るので境遇がこの論文を生んだに過ぎない』と語つた(東京)

## 勞働者保護機關
岡總監が會長で保護協會に補助

◇警視廳の直轄 永らく勞働者救濟に盡して來た深川富川町の東京保護協會が新に警視廳直轄の勞働者救濟機關となり岡警視總監を會長に小幡保安部長を副會長として近く

◇具體的成案 が發表される筈であるが一方床次内相も勞働者救濟問題に就いて大いに考慮し全國に亘る一般方針を定める爲め引續き研究資料蒐集中であつたが協會の事業に對し補助するの必要を認め一萬圓の補助金を支出する事となつた、之と同時に同會は小幡保安部長の手許に監督され任免權は岡總監の手に移り同會の創立者として

◇最も功勞 がある伊藤初五郎氏は近く表彰される筈である右に就いて伊藤氏は曰く『職は勞働者救濟は益々六かしい問題になるでせう今回計らずも我々の事業が總監から見出され當局者の手に移つたと云ふ事は實に滿足に堪へないのです唯此上は救濟方法が遺憾なく遂行されん事を切望するのです』と(東京)

## 妙心寺新禪堂

京城長沙洞妙心寺にては今春來小原農商工部長官を委員長に擧げ御大典記念として禪堂建立を起工し昨今工事進捗して近く竣成の筈なり故に同寺に於ては新禪堂の土堂式として去る一日より毎夜[illegible]八大接心を擧行し男女五十餘名坐禪に熱心し居れるが七日夜は徹宵八日曉天迄參禪後[illegible]の成道會上堂の提唱あるべしと

……更に朝鮮の千村、櫻井役の立見、高松商會の足立三氏の盡力に依りて一大チームの成立を見るに至れり命名してミカド俱樂部と命名して瀨戸氏を會長に推薦し評議員其他も略内定したるを以て近々猛烈なる練習を開始するも由明春は定めて面白き仕合を見るを得べし

▼一萬圓の損 を見ない で濟んだ夫許りでないつひ十日程前、日本へ觀光に來て居る或る米國婦人に眞珠とダイヤ抱合せの指輪代金一萬數千圓の物を賣り本鄕邊の某侯爵夫人へ眞珠入の首飾一萬圓の註文を受けて居たと云ふ

……新注文の期間が早かつた爲め五萬圓の二割即ち

## 大判小判が床下から
五百二枚現はる

松本市柔封家折井正之丞氏方穀倉の床下修繕中古瓶二個現はれ五百二枚の大判小判入れあるを發見、直ちに警察署へ屆出でたるが今より百五十年前頃祖先の藏せるものならんと(松本ト報)

◆國旗保存袋 [illegible]口天民氏は[illegible]

◆學事視察團より(三)

……

## 連絡船上陸客 六日

……

## ミカド俱樂部成

京城野球界に重きをなせるダイヤモンド俱樂部は愈々解散するに決し……

## 慰問袋(第二通)

愛國婦人會により出征軍人に贈る手觸きを了したり……以て一時中止し明年解氷を俟ちて……


### 戰劇
# 時局映畫
初日滿員
# 世界の平和
八卷
忘年 ニコく 寫眞
# 曾呂利新左衞門
五卷
大正[illegible]

第七 大秘密 ……
新派悲劇 つゆ草 ……
京城明治町 電話二六〇 浪花館
本町五丁目 電話三三八 文樂座

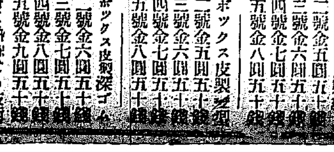
## 演藝案内
本町二丁目 電話一〇五〇 壽館 ……
有樂館 ……
大活劇 急行列車の救助 ……
悲劇 忠はぬ縁 ……
新喜劇 片われ月 ……

反千圓の收益もある
# 藥草栽培
目下政府が奬勵金を下附して奬勵してゐる各種藥草の栽培は畑一反歩から一收護に千圓もあがるし又野外藥草を採取しても無資本で一月五十圓内外の利益が得られる其栽培法採取法販賣法等は東京神田表神保町五〇日本藥草研究會の講義錄を見るが一番よいハガキにて申込次第説明書會則無代進呈す

大正館 ……
戰爭映畫 世界の平和 ……
曾呂利新左衞門 ……

日本一
最上清酢
マルカン印
ほまれ味噌
日本醬油株式會社
京城本町
電話二[illegible]

## 法人登記
永登浦出張所
……



ボックス皮製 一號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢 五號金八圓五十錢
ボックス皮製 一號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢 五號金八圓五十錢
ボックス皮編深ゴム 二號金六圓五十錢 三號金七圓五十錢 四號金八圓五十錢 五號金九圓五十錢
右は精撰せる材料と熟練せる技術とを以て入念に調製し一般實用に最も好適なり……
東京府下 日野製靴店


天氣 晴
……

# ★出征軍と感冒
## 輕い患者でも直ぐ入院させて 二三日で全治せしむる方針
第三師團軍醫部長 長野文治氏談

左に掲ぐるのは長野第三師團軍醫部長の談片である（早川特派員）

流行性感冒は世界各國を風靡した今回の流行性感冒は等しく我出征軍隊をも冒した當師團の輸送中早くも西伯利地方には流行して居た最初は是から傳染したものらしい、そして夫々煽りたてたのは第一氣候の關係であつた十月初旬に於る奉天の最高は三十三度五分最低は五度五分之に反して知多に於ては同旬最高十三度最低零下六度を示して毎朝霜が眞白に置く頃であつた此の温差は日を追ふて劇しくなつた爲めに

### 後から來た隊程
劇しい感作を受けた重砲兵隊や同縱列の如き是れである又目的地に着早々には宿舍の設備不完全だし寒夜の分ちなき程の勤務多忙であるのみか眠がなくて馬匹は露天に繋いである從つて厩當番も露天に夜を明かす有樣であつた要するに最初の間は各人の身體は未だ此の氣候に慣れて居なかつたのと前述の給與休養等が不充分であつた爲めに各種の影響が重なり來て遂に各隊共に同樣の災厄に出逢つたのである併し

### 幸ひ多くは輕症
で二三日で經過して仕舞つたけれども肺炎を併發して死亡したものが二十二三名に達したのは遺憾とする所であるが尚此の死者の約半數は重砲隊（廣島）の兵卒であつた所が今日では殆ど終熄したので稍愁眉を開く事が出來たそして近頃少々發生しても輕くて肺炎を併發して惡い轉歸を取るものがなくなつたのである寒氣は上述の如く強烈であるけれども

### 凍傷患者は少い
只各人の不注意からして約十名許り出した中には防寒襟などを著けずして外出し又は洗面して能く拭き乾かさずして外出したるものなどで多く耳を冒された併し極輕症である尚十一月上旬に於ける流行性感冒の新患者は六百五十六名內入院したるものが九十八名である入院數の多きは近頃各隊は早期に入院せしめて

### 速に全快せしむ
る方針である事を承知して貰ひ度い、五箇所の舍營病院に入院し居る患者の總計は二百十一名あるけれども決して多數でない是れは固より第三師管出身の兵許りでなくて此中には重砲兵、山砲兵、航空隊其他澤山の部隊の者が混じつて居る事を承知して貰ひ度い尚此

### 何れも輕症である
中に發生した疾患の最も多いのは急性咽頭炎（八十二）急性胃腸炎（六九）流行性感冒（六九）急性氣管支炎（五五）等である

患者の診療機關は隊付軍醫の外野戰病院が五箇所に舍營病院を開いて居る日露の戰役の經驗によりて得たる完備した衛生材料と多數の堪能なる衛生部員がある又病院に充當した建物は何れの地點にでも兵舍よりも

### 數等佳良で現に
二三箇所は舊露國衛戍病院などを襲用して居る其他被服寢具及び食物等も患者用として特に注意を拂以て不幸戰地に於て病床に呻吟する陛下の赤子をして不良なる轉歸を取らしめぬ樣には最善の方法を講じて居る事を明言する次第である

# 印度みやげ
多賀三井物産支店長談

三井物産孟買支店長多賀光雄氏は滿洲及び支那地方視察の爲め安東縣に來りたるが三井物産安東出張所に於て印度土産談を聞きたる內二三摘記する左の如し（安東縣）

### 印度ほど砂糖を
▲多く消費するは外にない▲

印度人程多量の砂糖を消費する國民はない、印度人は宗教の關係より酒精を取らざる反對に非常に多量の砂糖を消費する、現今印度に産出する砂糖は約二百五十萬噸であるがそれにて猶ほ不足を告ぐる處から外國より約六十萬噸の砂糖を輸入する、內四十萬は瓜哇より、十萬噸は阿弗利加より殘りの十萬噸は日本及び其他の各國からである。

### 有名なる棉花國
印度は世界有數の棉花生産國である事は世人の熟知する處であるが亦綿絲布の輸入せらるゝものは頗る莫大なるものがある、現に孟買に於ては棉花加工場は四十五六外に外國人の經營するものを合する時は七八十を算するけれども棉絲布の需要は到底國內の生産品を以て足れりとせず、盛んにマンチェスターより輸入せられ又日本産の棉絲布も相當の勢力を有して居る。

### 豐富なる天産物
印度の天産物は殆んど無盡藏と云ふべく、棉花を次くに米を以てするも米は國內の需用を充たすに足らざるを以て更に供給を仰ぎつゝあり、爾餘の物産としては小麥及び植物性製油の原料にして年々の輸出額は非常の多額に上り印度は毎年輸出超過を繼續しつゝあり、隨つて現銀の流入頗る多く其流入したる現銀の多くは地下又は壁等に埋藏即ち死藏せらるゝもの莫大なり。

### 日本人の勢力擴大
孟買にては日本人の勢力は年一年擴大せられ目下銀行として正金、住友、臺灣の各支店あり、商店としては三井、日本棉花、江商株式、西松商店、吉川商店等の大商店あり、最近に到り神戸の鈴木又支店を設置せり、印度就中孟買の輸出入貿易は、對歐米、對亞弗利加、對亞細亞の世界的にして邦人の活躍すべき舞臺として、將來大ひに活目するに値すべし。

### 無限なる鑛産物
印度の人口には約三億と稱せられ土地又廣く且つ大なるも今尚ほ拓の餘地は十分にあり殊に各種鑛産物の如きは無盡藏と云ふ事を得べし、然れども同國の鑛業權は日本人に特許せられざるを以て相當の資本を以て、臨まんとするも、手の付けようなき爲め、遺憾ながら無盡藏として且つ傍觀するの外なきを如何せん我同胞の孟買貿易に對する希望抱負は頗る遠大なるものあり、同方面に嘱目する日本商人の增加しつゝあるは眞に喜ぶべき事に屬す。

# ○間嶋輸出界
[illegible]り給ふに龍井に於ける商況と軍輸[illegible]拂底の狀に顧み龍井以西の農家は他の特種産物を充たされ常に狹隘を告げつゝあるのみならず其の露[illegible]

安東驛貨車滯貨[illegible]現在託送貨物の受附を謝絶し居るも其竣工と同時に託送を引受くる事となるべしと

# ○モンド瓦斯 會社成立せん
◆東拓を中心として◆

平壤にモンド瓦斯會社の設立せらるゝことは久しき間の問題にして且本問題の成否如何に依りて更に動力供給問題を研究企畫すべしとて多數の事業家はモンド瓦斯會社の設立發表を待望しつゝあり聞くところによれば該會社は東洋拓殖會社を中心とし內地及び朝鮮の資本家を網羅したる一大會社にして已に東拓に於ては豫て調査研究を了し今日にては單に炭價の關係に付いて考究しつゝあるもの如く現にモンド瓦斯會社側創立發起人の一人たる福岡織業株式會社理事風間禮助氏は兩三日前から京城平壤出張所長吉植庄三氏の案內にて寺洞を視察し四日東洋拓殖會社にて府尹を訪問したるが風間氏はモンド瓦斯會社の設立も愈々實現すべく隨つて平壤工業界の將來は誠に嘱望に値すべしと語り居たりと云ふ

# ◎モンド瓦斯◎
## （一）發生裝置の說明
モンド瓦斯はモンド式瓦斯發生裝置によりて發生せしむるのである此發生裝置は西暦千八百八十九年に英國人ルドウヰヒ、モンド氏が初めて創設したもので瀝青炭を用ゐて發生せしむるのである、この副産物としては硫酸安母尼亞及びタールを取り大規模に操作して初めて成功したものである此瓦斯發生裝置は數基の瓦斯發生爐に空氣と多量の蒸汽を吹き込み石炭を不完全燃燒して瓦斯を發生するもので空氣はルード式送風機によつて送り、蒸汽は[illegible]ピンで使用したる低壓蒸汽及び[illegible]の空氣飽和器から送り其量は石炭一噸に付いて約空氣三噸蒸氣二噸の割合である、而して此は過熱器に入り發生瓦斯の熱によつて攝氏二百度位迄過熱せられて爐內に入るのである、その發生した瓦斯は過熱器を通つて瓦斯聚集管より瓦斯洗滌器に至り水によつて洗滌冷却せられ瓦斯中に混合してゐる大部分の石炭粉灰及びタールは抽出せられるのである、その汽罐に到りて燃燒する順序を示せば

◆安母尼亞吸水器◆ 此器內には稀硫酸と發生瓦斯中のアンモニヤ瓦斯とを飛沫機によつて接觸化合せしめ硫酸アンモニヤ液を送り此液の眞空蒸發器によりて蒸發結晶せられ生産品として市場に出るものである、それであるから發生瓦斯中のアンモニヤ瓦斯が多い程硫酸アンモニヤの生産が多い譯で瓦斯發生爐中に於ける[illegible]燃燒狀態如何によるが故に此裝置に使用する石炭は成る可く窒素含有量の多いものを使用せねばならぬ、又爐の燃燒狀態の良否は專ら石炭の性質及び作業者の努力に依つてその效果が顯はるゝのである

◆熱回收器◆ 此の器はタール沈澱槽を通じて空氣飽和器との間にポンプによつて水を循環し瓦斯は此器內にて水の爲めに熱を奪はれ飽和器に至りて發生爐に送る空氣を熱する樣になつてゐる

◆冷却器◆ これは冷水で瓦斯中に含まれてゐる水蒸汽を凝結してタールも勿論凝結して冷却水中に混入し沈澱槽に至りて沈澱する此水はポンプによつて冷却塔に送られ空氣によつて冷却せられて再び瓦斯冷却に使用する

◆瓦斯發生爐◆ 瓦斯發生[illegible]によつて空氣[illegible]を加減する樣な構造になつてゐる

◆瓦斯排送機◆ 發生瓦斯に相當の壓力を加へ汽罐に送る機械である

◆瓦斯燃燒器◆ 瓦斯に空氣を混じて汽罐で燃燒する器である

◆リム式發生裝置◆ リム式發生裝置はリム及ラムブツシュ兩氏によつて改良設計せられたものでモンド式諸器の殆んど全部に亘つて改良を施したものであるけれども瓦斯發生理論及び方法は全く同一である此の裝置は東洋に於ては撫順に始めて建設されたもので一日約二百六十噸の石炭を瓦斯化する能力がある目下工事中であるから其運轉成績は不明であるが此の兩式の異なる點を擧ぐると左の如くである

（一）爐の灰出はモンド式の如く人力によらず全く機械的になつて居る[illegible]

（二）[illegible]

（三）瓦斯洗滌器の始として瓦斯通路に當る諸器に接し且つ塔であつて作業が確實に効率能く且つ場所も廣く要らない

（四）[illegible]器は排水[illegible]に對しては至[illegible]安全である[illegible]

# ○珍しく高率なる 釜山の電燈料 更に引上んとす
◆市民に反對の聲高し◆

朝鮮瓦電會社は電燈料値上げに關して永田營業課長は目下入京中であるが、値上げの理由としては同會社が三年以前に認可を受けたる儘にて物價騰貴の今日到底持續し能はざるものとして申請したるものである、一應尤もな理由であるが之に對して市民は値上げ問題よりも今少し完全なる電燈として市民に滿足を與へる事が先決問題ではあるまいかと云つてゐる、燭十光にするは少々贅澤だらうとの聲が二分位であるに拘らず値上げは[illegible]を險して見て最も明るい時で七燭高い而して或人は曰く釜山現在の市燈料を各地と比較すると世界にても珍らしい高値の標準となつてゐる、東京の電燈が十燭光一箇月八十五錢である、京城が十錢高の九十五錢である、而して釜山は一圓五錢を數年來定められて居るに料金は別問題として昨今の如き故障頻發の際値上げ問題を敢行する事は徒らに市民の反感を買ふのみであらうと某實業家は激昂してゐた（釜山）

# ○鬱陵島に電氣
◆石油の高い爲に水電◆

慶北管內鬱陵島に於ては近時石油價格騰貴の際とて島民の燈火用石油消費高は一箇年約四百石、價額約二萬八千圓に上り漁民の漁獲に使用する石油及び瓦斯代を合する時は約四萬八千圓の巨額となる現狀にあるを以て此際島內北面寺洞の麓に在る湧泉は四季水量約十二噸の出水を爲し其の水口より約三丁を下る時は落差約二百五十尺を得べきに付此の箇所に發電所を設け之を全島に誘引し夜間は燈火用に供し晝間は主として之を蓄電器に塡充し漁業用其他各種工業用動力に使用するときは頗る經濟にして島民を利する所尠からざるのみならず之が經營費用も最も少額にて事足り優に收支相償ふ見込なるを以て過般來島民中の有志者間に於て水力電氣會社の設立を企圖し之が設計の任に當らしむる技術員雇入の爲め主唱者の一人たる本村某は幾日京阪方面へ出張交涉中なりしが兵庫縣武庫郡寶塚田村萬太郎氏を招聘し歸り目下之が實地調査を爲しつゝある由（大邱）

# ○下落した物 そろ〳〵鐵類が
講和問題の勃發で品物匠の爲め更に諸物價昂騰したる今日獨り下つて來たものは金物殊に鐵類で之れも輸入は未だ依然として下らないが北滿道線の鐵は日に〳〵下落する樣な傾向がある、未だ今の所では成金の投賣說も聞かないが火の分子を感じて加へてゐるらしい、地金が下れば製品も下りさうなものだがそれは中々さう巧くは行かない、矢つ張り今でも上がりもせぬ變りに下りもせぬ樣な狀態である、所んな騰貴でもあるから現在最も必要なストーブ等も買ふ方から一寸手控の模樣で平壤某金物店の話によると昨年は八十個程賣れたが本年はその半分位で止まつてゐるさうである。

# ★我西伯利出征軍には遺憾無き 防寒の裝置が既に出來た
## 暖爐の傍で歩哨勤務 便所にもストーブが据付られた
第三師團軍醫部長 長野文治氏談

西伯利は人煙稀少であるから初めて我軍では冬營に就て勘からざる研究をした所が案じるより生むが易しと諸にも冬營が安々とできると云ふのは露國の兵營がガラ空になつてゐるので御蔭で少許の修繕を施した上に此の兵營へ住む事になつたのは誠に幸福な次第といはねばならぬ而して一方に於て我軍では各地に於て冬營に關する諸件を審議され冬營準備委員を組織し上に實滿し寒氣の感作に因る兵力の減耗を來さぬ樣に全力を傾注した結果今や其の大部分は完成したのである即ち各地の兵舍は何れも煉瓦或は木造で堂々たる建築である又其の

### 扉や窓は悉く二重
で而も窓の內方からは紙で目張して寒冷なる外氣の侵入を少しも許さぬ樣に密閉してある尚室內に暖房裝置として大室には三四個小室には必ず一個の露國式暖爐（ペーチカ）が設けられてある此煖爐は燃料の量は比較的僅少で宜しいのみならず室內に濕熱の放散して普及するのが平等なると一度焚き付ければ長時間暖房されるのみか又室內空氣を他の据付煖爐の樣に汚染しない上に

### 數多の利益がある
尚普通地惡く鼻の孔が眞黑になることかカラーや手の指が不潔になる樣な事は斷じてないのが此ペーチカの優秀なる點であるされば例令外氣は零下四五十度に下降しても室內は夜半尚常に十度以上に保溫する事が出來る又何れの兵舍に於ても洗面場、洗濯場、圍爐に至る迄も此暖房裝置がある其の他舍外に新築した

### 便所は土窟式で
之には野戰煖爐が据付けられてある以上設備が完全した上は只薪さへ充分供給されるならば室內にて凍死は奈何に沍寒の候であつても決して凍死は愚か凍傷一つも起す氣遣ひは決してしない事を輝々の父兄諸君に向つて御安心をして置く

### 浴場と便所の完備
入浴は奈何にするやと云へば露國人は他の歐米人に比して能く入浴する風習がある兵舍內にも廣大なる浴場があるし市內にも例の蒸風呂がある若し此設備のなき小兵舍などでは浴場を急造して毎週一回は入浴せしむる方針が立つて居る又兵舍には暖房裝置のある洗濯場があるし乾燥室も附屬されてあるので洗濯物は直ぐ乾燥する事が出來る但し此の洗濯所にも寒冷は云へない

### 歩哨舍にも煖爐
尚ほ此沍寒の西伯利に於て屋外勤務に最も困難なるは歩哨の任務であるが西伯利に生れる露兵ですら歩哨勤務中往々凍死する者がある事を聞いたので歩哨が立つ哨舍は視界を妨げざる程度に地面を堀下げ半土窟式に構築し且是に野戰煖爐を据付けて暖を採る裝置をする樣にし且歩哨は久しい間勤務せしめず交代時限を三十分以內に短縮する事に定められてある（ハチタにて早川生）

# ○天然痘 仁川に發生
仁川府新町三五地光田種二（二五）及び宮町廿四番地栗原雨次郎（四三）の兩名は何れも天然痘に罹り宮町病院へ收容せられ患家は交通を遮斷し嚴重なる消毒を施せり最近內地殊に神戸及び大阪附近は盛んに流行しつゝあり最も危險視せられたるが俄然仁川にも新患者の發生するあり此先の警戒を要すべきを以て仁川警察署に於ては一般市民に對して豫防種痘を爲すべく六日午前十時より宮町消防詰所樓上に於て一般希望者に對し無料種痘を爲すべしと云ふ從來春秋二期に於ける種痘[illegible]あり然れ共現在の患者の如き僅かに滿一年の小兒より四十四歲の壯年に至る迄罹病するものなるを以て年の老幼を問はず此際種痘の必要あるべしと（仁川）

# 雁成金
## 一人で千羽獲る
昨今一般に成金風の吹き荒む現代に狩獵家にも成金ができる世の中となつた、それは本年の十一月上旬頃から平壤より安州へ姿を現はした狩獵を專門にする爺さん（內地人）であるが此爺さんの生命とするものは單式四番口徑の散彈銃であるが安州[illegible]に腹這して小舟に獲物を漁つて步いてゐる而も清川江の下流で常に雁鴨の群が陣を構へてゐる好地點を發見した此處で朝に夕に小舟を操て

### 帆柱に四番銃を
其の舟の舳先に据付けて雁鴨の陣地に向け猛烈な攻擊を開始してゐるが何分名にし負ふ四番であるから一度に六五羽乃至二三十羽を射殺するだらうそれから十一月下旬より十一月中に亘つて約一千羽近き雁鴨を獲たのであるが其の獲物が物價騰貴の今日であるから一羽七十錢以上八十錢位に取引されてゐる、遺憾なく雁爺さん瞬く間に大金を握つてニコ〳〵顏をしてゐる務に時今の獵の季節に入つたものであるから一層奮勵努力して鳥軍攻擊を續け一步も退かず恐らく狩獵軍の雄將であらうと自慢の鼻を高々と大天狗に成り濟ましてゐるとの評判である（平壤）

豫て各道各所に御依賴申上置候ひし鮮滿便覽編纂材料に就ては編輯締切の期日も相近き候故乍恐縮此際至急御送附の程御願申上候也

十二月七日
京城日報地方部

# ○大邱の聯隊へ 入營した新兵
◆五百三十四名あつた◆
何れも元氣で教練を開始す

大邱步兵第八十聯隊へは本年五百三十四名の壯丁が入營した、聯隊では去る一日之等の者を所屬中隊に夫々入營せしめ夫々所屬班々に宿めたが二日は午前十時半から更に其等の者に對し營庭で入隊式を擧げた、例の如く長野聯隊長の勅諭奉讀があり終つて一同に對し入營後の心得等に付訓示があつて嚴肅裡に式を終つた、之で一同愈々立派な一人前の兵士になつて頗る元氣である、因に是等の新兵は當日から直ぐ簡易な教練を開始したさうである（大邱）

○紳士體操講習 曩に京城に開催せられたる櫻井博士の紳士體操講習會に出席したる仁川公立小學校太田訓導は今回之を一般に普及する目的を以て七日午後一時より仁川小學校雨天體操場に於て實地講習を爲すべし學校職員各官衙職員一般希望者等の參加を希望すと

[illegible]（四）大野豐太郎、上野東、原田信三 外人會名 武等（貳名）松本松藏、杉下正郎、津賀常藏、有吉準平、山下杢二郎、木下秀五郎、松本直吉、堀寶琴、堀野よ子、同みき、同[illegible]郎、小崎久五郎、中原重雄、岡部一郎、松田六太郎、森木一秋、山田菊政、原田彌吉、原田季代、池原十郎、赤崎よし、小山[illegible]

報 前日最高溫度 華氏四十四度四分 攝氏六度九分 前日最低溫度 華氏二十九度一分 攝氏零下一度六分

子宮病血の道とリウマチスに悩む人は

彼れ是と迷ふ無く 眞に能く効く 神痲湯

卽刻試みよ現に
◙烈しき神經痛で惱みし人
◙頑難治のリウマチスの人
◙數年固疾の疝氣で苦しみ人
◙百法効なき子宮病の婦人
◙常に悲しむ血の道の婦人
◙多年惱めるヒステリーの人
◙不治の慢性胃腸らめし人
などが此良藥神痲湯の連服で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し嬉しさの餘り懇篤な謝狀（現在保存一般の閲覽に供す）を寄らるゝ實例も尠からず若し不幸にも是等の病に惱む人あらば輕症と難症の論なく卽刻試みよ神痲湯は家方の良藥にして今や全國各藥店に有り

◙こんな徵候の人
腕、腹、手、足、肩、脊、腰、脚、睪丸等つり、腫、しびれ又は筋張痛◙彼處此處と移動し◙何となく怠く◙腹張差込◙腹なり胸つかゑ◙溜飮◙食進まず又は進過ぎ◙便秘又は下痢◙寒氣◙逆上◙血眼◙目眩◙耳鳴◙頭痛◙齒痛◙頭重く肩凝◙腹に力なく◙腰足冷へ◙夜眠られず◙根氣薄らぎ記憶あしく◙氣鬱◙癇高ぶり◙物事に感じ易く◙顏手足の浮腫等疝氣、リウマチス、神經痛と胃腸及子宮病、血の道より起る諸患に惱む人は片時も早く神痲湯を試みよ

[illegible]

名古屋市東區京町二丁目
本舖 荒川長太郎
電話[illegible]

故嫁貞子儀送葬の際は遠路態々御會葬に預り難有奉萬謝候可申上筈の御禮混雜中趨名も伺洩れ難計尊之儀以紙上御略禮申上候
十二月七日
父 沼波石松
夫 同 一郎
男 同 福
親戚 一同
友人 一同

養女とこみ儀豫て病氣の處六日午前一時死去候に就ては八日午後二時自宅に於て葬儀相營み可申候
付此段告仕候
養父 吉田源藏

栗
食用ぐり 種用ぐり 一粒選り
盛岡三登の純木場九の
卸賣
平壤內田百花園
振替京城四〇五

吸入瓦斯エンヂン 十馬力 附屬品付
賣下
平壤市本町四丁目 高橋鐵工所

鮮滿無比の特約店にて販賣す

證保效有者行施劑藥
KAZEPIRIN
解熱 風邪 完全 新劑
東京
本舖 淺野樂天堂藥局

大學病院 撰範方劑

秋の風引には

大正式製縄機
實驗用大割引 本機は事業として最も有利二十種の製縄機自在也說明書進呈製縄機通販麥稈裁切二角製俵器下向ランプ馬具バリカン農具其定價表進呈
東京本所長崎町三日本發明獎勵會

# 商況

## 東京株式特電

七日前場

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 東株 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 商船 | …… | [illegible] |
| 同新 | …… | …… |
| 郵船 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 東鐵 | …… | …… |
| 鐘紡 | …… | [illegible] |
| 富士紡新 | …… | [illegible] |
| 寶田石油 | …… | [illegible] |
| 横濱取引 | …… | …… |
| 新東製糖 | …… | …… |
| 北海炭坑 | …… | [illegible] |
| 滿鐵新 | [illegible] | [illegible] |

## 東京現物中値

| 六日 | |
|---|---|
| 東株 | 二一〇、〇〇 |
| 同新 | 一八九、〇〇 |
| 朝鮮銀行 | 一五八、〇〇 |
| 同新 | 七三、五〇 |
| 南滿鐵道 | 一三七、〇〇 |
| 第一新株 | 一〇六、〇〇 |
| 第二新株 | 六七、〇〇 |
| 南滿製糖 | 二三、五〇 |
| 朝鮮製糖 | 二一、〇〇 |
| 滿洲殖産 | 七三、〇〇 |
| 京城電氣 | 五八、八〇 |
| 朝鮮瓦斯 | 二二、〇〇 |
| 郵船 | 一九七、五〇 |
| 同新 | 一〇四、〇〇 |
| 商船 | 一九七、〇〇 |
| 同新 | 一四三、〇〇 |
| 鐘紡 | 二五七、〇〇 |
| 同新 | 二三八、〇〇 |
| 東拓 | 七四、五〇 |
| 朝鮮興業 | …… |

## 大阪株式特電

| 六日後場 | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 宇治川水 | [illegible] | …… |
| 京阪電鐵 | [illegible] | …… |
| 東洋紡績 | [illegible] | [illegible] |
| 合同紡績 | [illegible] | …… |
| 鐘淵紡績 | [illegible] | [illegible] |
| 同上新株 | [illegible] | [illegible] |
| 東洋製糖 | [illegible] | [illegible] |
| 大阪商船 | [illegible] | [illegible] |
| 同上新株 | [illegible] | [illegible] |
| 郵船株 | [illegible] | [illegible] |
| 同上新株 | [illegible] | [illegible] |
| 堂島米穀 | [illegible] | …… |
| 東京株式 | [illegible] | …… |
| 大阪株式 | [illegible] | [illegible] |
| 同上新株 | [illegible] | [illegible] |

## 大阪期米特電

六日後場
寄付 三十七圓十一錢
高値 三十七圓四十二錢
安値 三十六圓九十三錢
止め 三十七圓〇八錢

## 兵庫期米特電

六日後場
寄付 三十七圓二十五錢
高値 三十七圓四十二錢
安値 三十七圓十七錢
止め [illegible]

## 下關期米特電

七日前場 當限 中限 先限
寄付 [illegible]
高値 [illegible]
安値 [illegible]
止め [illegible]

## 雜報

### ●綿布益々強し

大阪綿布相場は昨午後三節先物十圓丁度の入電にて一高一低の間にも鞘堅調を失せざるが當市中は現品薄と眼先入荷の不圓滑なる上昨今地方筋の買望み頗る好勢なるため氣配は益々強硬一方を示せり粗布三二二一探は依然四百四十五圓を唱へ居るが眼先至つて續騰も期待せらるゝに至り…四百二十六圓十七錢が貨票三百六十圓を唱へらるゝに至れり

### ●内地麥市況

米價の値崩によりヤリ高歩調を辿り途に四升四合見當まで上進せし小麥は何分農家並に地方思惑商人の賣惜筋が頃日の安値に投げ當したる事とて該地方の荷捌筋は一帶に頑强なるも買方大手の手せ出來ず伴て四升三合五勺の手合屋にて捗々しく…物に對し五勺内外の上値を示す

るに至れるも元來供給大過剩なる本品の事とて買方も此邊が最ながら利喰を試むる擧合となり氣配漸く示せり大麥は…爲め氣配稍強硬ならしも商人の持荷殆どなく現品は農家の手中にある事とて市場は更に活氣なく相場は鼓持合の姿なり麥安は引續き賣行旺盛なるも何分所可なりの商さにある事とて鼓持合の姿なり

### ●内地糖市況

新糖保税先物は買人思惑の減縮と共に漸落調を呈し去る二日十六圓九十錢を絡に壓倒れたせしが越にて三日は高値九十錢安値七十八錢と益々氣不味く四日も亦八十一錢と小甘寄付き後七十五錢と落込みしが此邊買物ったる爲め同日午後には八十七錢見當迄引返し一寸氣勢見直の如く見受けらるゝも併し仕手の多數は年末を控へ稍消極的に傾きたれば大波瀾は望み難く先づ此邊の小往來か。馬尼拉糖は次第に緩和されて供給次第に緩和さる。精糖は…荷持筋の賣急ぎ氣味なるも加工番外玉十六圓八十錢方引緩みたり精糖は輸出不振足踏狀態近の砂糖材料にて氣强過し目先上鼬氣勢也

### ●木炭先安見込

木炭は頃日來産地との前約積出り分の入荷少なからず昨今俵一日平均千四五百俵の荷物あり一方需要は温暖と素人筋の思惑買多かりし結果依然荷捌け不活潑なれば多少の荷間へ振此處へなきにあらざるも産地各方面の値合裕かなるも運賃問屋等にて新規約定向增加にて目下の處俵値一圓二十五六錢より三十錢小賣値一圓四十錢乃至四十五錢を下らざるが産地製品も追々增加しつゝある趨勢なれば今後漸次に軟化せんとする合ひあり

### 下關相場

▲朝鮮米氣丈 僅かに白米三叺の廻着に過ぎざりしが昨今米漸次荷薄の折柄現物賣物払底せる爲め不相變手持筋の氣張れる爲め氣丈を持續し現物新玄米百叺は四十三圓に、小口は三圓十錢に古白米常小口四十二圓よりに三、錢にて賣行ありしが値頃の加減なるや買人も幾り口は一寸目迄りの商勢にして相場は氣丈ながら目立ちたる手合なかりき

▲小豆強保合 産地の引締まると共に安値品は昨今拂底を告げたるに手持筋安値賣放さざる爲め不相變手堅き商況を呈し北海、及上燕物、季節柄と相俟つて穩賢行を呈し居れり
▲朝鮮新白米 四十三圓
▲同當用 四十三圓五十錢
▲大邱新大豆 廿二圓五十錢
▲同 廿一圓
▲鎭海新大豆 廿圓
▲同 廿一圓
▲安州新大豆 廿圓九十錢
▲江山新大豆 廿一圓廿錢
▲宜川古大豆 十九圓八十錢
▲新曠州釣込株 十九圓五十錢
▲同 十九圓六十錢
▲肥料の現況 魚肥は既往の如さ市情の下に別段資迫ある人氣はれずと雖も依然産地の人氣強硬なるのみならず肝腎の米價も相應に高値にあると粕も又

## 各地商況

▲大邱米況 六日
玄米は七十錢安 新穀出盛に不拘一時買入氣に偏傾頗る好調を呈したる市場正米は一昨日來朝米の崩落が傳へたると鐵道輸送の不如意により昨朝來形勢頗に惡化し賣物多くも成行過ぎ次第に出現し本日釜山の再落移りて買方一齊傍觀の態度をなりたるため商談全く氣乗りなく賣勢萬々更に六七十錢の低落となり

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話二六二番

### 釜山穀物市場 六日

▲新米反落 一頃輸送便の不足と産地元出場より走り居りて安値にては買賣捌け困難なる事に米側品薄を高唱して安値に讓れざりしも賣物しから…米側品點に至るよめずば買應せざる等にて日々品點に盛れて三等神力にて三十七圓四五十錢と大値を示し居たる當地米界にありては今朝市場に至りて出廻りは昨今例の特別輸送解除され輸送機關復活せるより幾分増加の傾向ある事とて買物も相應に乏しからざる今朝は久方振りに之迄見送り居たる泥石の買側も目の買進りに滿腹となりしが將又々レな生じたるが爲め買進まずして見送りの態度なるより賣に而自からずして小口止むなき得ざる必需補充買のみにて市況閑散を極めて人氣も軟弱の矢先き二米主側成行に任して賣投げたるより相場も反動呼吸し的に六十錢方の下落を演じ出して三等神力三十六圓五十錢にて買はれたるが之れを筆に米の等級差別から見る時は昨日の三等神力三十七圓三四十錢所なりし故七八十錢方の下落になる道理なるも今朝の品物は概して昨日の品に比して品劣りありしために先づ前記の如き安値商狀と云ふを至當とすへきも此の今朝の下落は一隔に二米主側の何か爲にせんとし故意に賣叩けるに困れる反動呼吸戻しとも云ふべき氣ヤケレ相場と云へ商なき。しもあらんと思ひれる何分昨今の當地米界は富給閑を又は之迄の米界風習を無視しての何者にか左右せらるゝ狀態故今後如何なる相場を呈出するや分つた物あらず

### 京城正米市場

格別賣物加さいふにあらざるも定期安と一般の形勢面白からざる爲め氣配更に安く今朝は十錢安の見當にて玄米相場約二十三九圓五十錢にて出來せり

### 仁川正米

籾の入津頗る増加の傾向にて買入錢二三厘を唱へるも買方控へ居れり米入津薄きも安保合で地相玄米三十圓八九十錢見當神力三等台格二十三圓四五十錢見當なるも品薄にて商内なし

### 生魚市場

○京城日丸市場 の外除り目立ちしものなきも一般の著荷は少なからざる方なり
本日は統營雜魚 たい四五紅かたい二〇ちぬたい二七さくら四〇ひらす二八ぶり三五ひらめ二四かれ一〇あなご一七さば一四あら一六めばる一八ちこぽら二〇こち一五さごし二五わび八〇 ちっちゃ一五かき二五さいこ二小物一六

## 仁川助米 七日前場

（保合迷ひ保合）

各地寄値米著にて前日各地の保合れ移し人氣騰らず當出來不申中三十圓七十五錢より三十一圓〇五錢と跳しも賣物ありて三十一錢より三錢と伸し押し五十一錢と押し
▲先三十圓六十丁度
▲第二節 當三十二圓三十錢中三十圓九十五錢より三十一圓と押し目は買物ありて七錢と返し三錢引
▲第三節 當出來不申中三十一圓丁度先五十六錢より七錢と迫り五錢引
▲第四節 當出來不申中三十圓九十錢先五十六錢より五錢引
▲第五節 當出來不申先五十九錢より六十錢と返し八錢引
▲前場當限 三十二圓三十錢 …

### 市場雜觀

昨後場大阪前場一節二十六圓七十九錢二節八十五錢三節八十九錢四節九十六錢八節九十九錢七二錢十節當三十七圓中三十七圓九節〇九十七錢先三十六圓九十九錢三節 東京一節三十七圓三十六圓九十九錢三節 …

米豆取引所仲買人 仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話長三五八番

▲東京米況 前場各地高を傳へて十九錢に歸らず十錢安く寄付三錢方返し更に引締り…
▲大阪米況 前場昨後場手堅く打止めたる氣先七十九錢と四錢高に寄付き、昇八十錢 告げ九十九錢に…
▲後場 前場七圓臺を突破したる氣先十錢と手堅く始まり十一錢あり東京安に四二錢より六圓九十錢と低落したるも止は再び七圓八錢と突發し硬勢に撤貸しなり

## 仁川米豆取引所 七日の二月限

| 前場 | |
|---|---|
| 寄付 | 三十一圓六十一錢 |
| 止め | 三十一圓五十八錢 |
| 高値 | 三十一圓六十三錢 |
| 安値 | 三十一圓五十錢 |
| 出來高 | …… |

| 平均値段 | | |
|---|---|---|
| 一節 | 三十一圓五十五錢 | |
| 二節 | 三十一圓五十三錢 | |
| 三節 | 三十一圓五十六錢 | |
| 四節 | 三十一圓五十七錢 | |
| 五節 | 三十一圓五十九錢 | |
| 日後場 | | 前日との比較 |

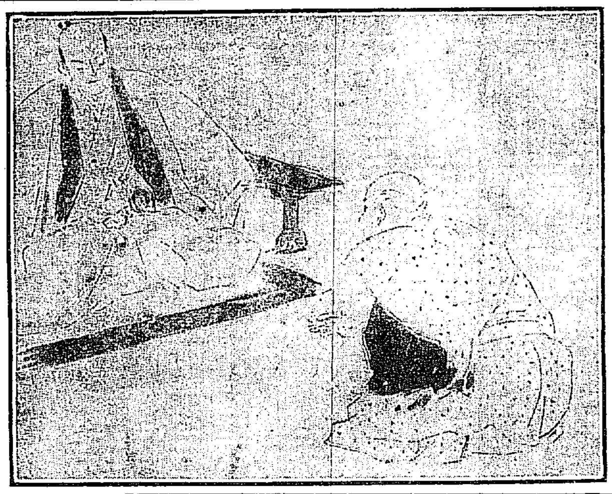
仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話一五八番長一五九番 寄附用 電話七二〇番

## 北濱たより 目先保合はん

株物も大半は出盡して今や殘れるは比較的有力なる向のみとなり而かも是等の向は減後の大相場を期待して深き望みを懸ける向なれば安値には投げ出さざるのみか反つて乏しき筋らさるゝ模樣もあり且つ既に高値より三割以上の下押しを告げたる今日の値頃を賣るは得策にあらずして利益を追撃を加へずとも是も又た安値に當る手仕舞はんとする傾向もあれば此上大なる低落はあらざるべしと思料せらるゝも諸商品の低落に由りて之が打撃を蒙れるもの多く從つて銀行も大に警戒を加へつゝあるなどの事情もあり且つ眼先には歳末の金融を控へ之げにに此際進んで買はんとする向、あらざれば大なる騰貴も期し難かるべく眼先は喰合玉の整理に保合ならんと觀察せられつゝあり

▲日糖株 臺灣の製糖會社は米價の暴騰に伴れて土人は原料たる甘蔗作を厭ひて植付反別を減じ居り强いて之が作付けを迫れば其の製用の當つて原料の高價につき自己の利喰物なら生ぜる此の事に利益多く後歩は之に反して内地も良好なる僅に利益多く後歩後には紅糖の需用かすべき望みあるなどにて日糖には買物の漸く多からんとする模樣ありと云ふ

▲大株の配當 株式取引所の決算發表の如く前期と同様一割配當に止まれども次期よりは夫の買賣手數料の引上げに由る増收もあり先づ平和期の接近するに伴れて波瀾の起伏も大なるべく從つて市場の盛況を期し得らるゝ等にて必らず増配せらるゝであらうと期待されつゝありき



## 毛谷村六助 八十二席 卅六番角力

桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

八重姫が岐井谷へ輿入りになる、此時に後藤又兵衛友千代稀葉が供を致した、孝高長政も參るべき筈であるが、戰場の勞れ殊に孝高は病氣で、婚姻の席へは列りませんで御座いましたが、偖夫婦仲も睦まじく至極良縁でございまして、翌年八重姫が懷妊いたし月滿ちて安々と産の紐を解き生れたのが友千代といふ男子、それより足掛け友千代丸三歳になつて實に愛らしい。黒田家よりは度々使者が參ります、又安藝守よりも用事あれば使者を立るといふ樣な事、恰度三月のことでございましたが、後藤又兵衛基次が中津岐井谷へ罷り越て安藝守へお目通を願ひまする、早速お許しになり面會いたしました。又兵衛廊下を被けて悠々と御前へ通り、安藝守の居室近くなりまする、大小を傍へ置き御前へ進みました、友『オー又兵衛か、毎時無事で何よりぢや』又『恐入ります、殿にも御氣色を拜し大慶に存じ奉る、今日拙者當城へ罷り越しましたるは餘の儀に無之、主人官兵衛申し付けまして明日四ッ時より御來城願ひたく、是まで備へありまする珍器武器其他食品に備へたく、兼て主人誕生日を祝ひまする間、何卒お越しを願ひまする樣使者として後藤又兵衛罷り越しました 友『何に舅の誕生日を祝し、當日には武器其他珍器を見せる、それは別段である、必ず友房參るであらう、舅始め兄長政へも宜しう申し傳へる樣 又『ハ、ッ、早速御承諾に相成り使の面目此の上もなく、お待受けをいたしまする 友『左樣か、と直お料理が出る、又兵衛は御酒を頂戴して立歸りました、後藤が退ると入れ代つて罷り出ましたは例の侫法寺兵庫、友『兵庫、此處へ參れ』兵『ハッ、有難きお言葉を頂戴仕る、只今承はれば名島よりの使者後藤又兵衛が見立歸つた由 友『オー又兵衛は只今歸つた 兵『何の使者にございまするか 友『イヤ舅官兵衛の誕生を明日祝し、殊に重代の珍器武器其の他の物を見せるによつて是非參る樣にと申す案内である、明日は名島の城へ參らうと思ふ 兵『君は何と御返事遊ばしました 友『承知の趣きを申した 兵『それは御無用に遊ばせ 友『何に 兵『イエ、名島の城へお出になりまするこは御見合せが宜しうございます 友『何んで名島へ參つては惡いか 兵『能く物を味はつて御覽遊ばせ、先頃は陣鉦に目を覺し兵糧に飢る凌ぎ、三年の間の戰ひ實に激戰にございまする、然るに君御運強く、父軍卒能く君のお下知を守り大勝を得たる際、黒田父子は十計盡きて和睦を申込み、八重姫殿を當城へ嫁がせ、今日は友千代丸樣と云ふお子樣まで設けられ、疾くより孝高なり長政なり當國へ來つて君の御機嫌を伺ひ喜びを述ねばなりません、就中官兵衛は第一の樂みと爲すべき孫、其の友千代樣を未だ一度として見た事もなく、然るに突然明日のお出を申込むといふは、次第によつたら名島の城に計略を構へ、尋常にては君を討つこと思ひもよらざれば、謀つて討たんとする黒田父子の惡計と斯く申す兵庫は存じまする、御病氣の御披露をいたし明日名島の城へ御出の儀は御無用に願ひ奉る 友『イヤ兵庫それは叶はん、其方は孝高長政が當國へ參らぬといふが、此の友房は未だ舅の許へ一度として參つた事は無い、是が亂世である故に隣國とは申しながら行くべきことも猶豫いたして居る、最早友千代といふ孫を設け何しに左樣な惡計があらうか、又予も使者に面會いたして必ず參ると約束をしたものが、俄に作病を構へて參らねば、何か黒田父子を恐るゝに似たり、重ねて意見をいたすな、明日は必ず名島に參る』と兵庫の意見を退けました

## ◎安東縣近事

◆永田理事長歸 吉林長林方面の北滿林視察の爲め出張中なりし鴨綠江採木公司理事長永田正吉氏は六日午前歸任すべし
◆花戸專務出張 東亞木材株式會社專務取締役花戸眞一氏は社用を帶び六日より數日間奉天其他の以北へ出張すべし
◆鎭江山の法要 鎭江山臨濟寺に於ては同寺堂竣工に付き八日午後一時より釋尊成道法要明治大皇頌德式を擧行し一般參拜者に披露饌の接待あるべし
◆杉原氏の歸宅 [illegible]へ出張中なりし安東行政委員長杉原佐一郎氏は五日夜行列車にて歸宅したり
◆安東信託取引 安東信託公所に於ける十月十五日開業以來十一月末日迄の取引高は六百二十萬一千兩にして其内多額の取引者は山中錢莊の百二十六萬四千兩なり
◆七萬圓の御客 安東の某銀行に預金通帳を變造して金七萬圓を詐取せんとした犯人林昌俊は北京に於て逮捕せられ五日朝安東に護送し來り目下取調べ中
◆盜難漸く繁し 寒くなり歳晩に近くに連れ小泥棒の横行漸く繁くなりからんこ一日は六番通の小島某宅の外套を、五日は成田病院にて毛皮の外套一枚を失敬されたりと

人蔘王
京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番
津村兄弟商會

書畫用 絖 絹
京染呉服商 たまや出張店 京城永樂町 電二一九一

十二月九日 舊十一月七日
▲庚 ▲九紫 ▲暗劍南 ▲みつ心 ▲三隣亡
[illegible]

◎ミツワ椿油 みつわ・つばきあぶら
毛髪の衛生に適し其色澤を漆黑艶麗ならしめ食用に供すれば美味にしてオリーブ油に優る

MITSUWA
TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.
Price 25 Sen, 40 Sen and 70 Sen.

本品は普通の椿油とは全然其の製造法を異にし、新鮮なる椿の實を恐く皮膜を去りて冷壓法を以て、些少の熱をも加へずに搾取せるものなるが故に、之を頭髪に用ゆれば毛髪の發育を助け、雲脂の過剩を防ぎ、色澤を艶麗且つ漆黑ならしめ、赤毛白毛に成り易き髮ひを除き、臭氣を發することなく、裂け毛折れ毛等を生ずる處を去り、漆黑を貴ぶ本邦人の毛髮に最も能く適應する理想的完全の毛髮油なり。本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に、之を食用に供すれば、普通の椿油の通有性なる苦味臭氣なく、而も美味にしてオリーブ油に優り、されば鍋者に用ゆれば風味輕く、胡麻、椰子等の油の比類なき逸品なり。食用油として最も純良に非ずして味極めて佳良頗る賞美すべき食用油なり。

定價 小壜…金貳拾五錢 中壜五勺入…金四拾錢 大壜一合入…金七拾錢 罐入五合入…金三圓貳拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

◎ミツワ石鹼容器 みつわ・しゃぼんいれ
體裁優美高尚にして理想的の
定價 金貳拾五錢 大形 金三拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ
從來の石鹼容器は、大低金屬か陶器ですが、價格が高かつたり、搆造が惡かつたりして、或は錆を生じ、或は水切れがよくない爲に、石鹼が溶け崩れたりする缺點が多いのであります。此等の缺點を考へて完全に製造されたものは、ミツワ石鹼容器であります。陶器ではあるが品質は極めて堅牢體裁は頗る優美、以上の缺點は毫末も無く、優良無比の品質を具備してゐるミツワ石鹼の容器として、最も理想的適當なもので、家庭用、浴室用として、極めて完全優秀なものであります。

◎ミツワ水枕 みつわ・みづまくら
凡ての家庭には必ず二個の水枕を備へざる可らず
定價 大形 金壹圓貳拾錢 中形 金壹圓 小形 金八拾五錢 特製 金…圓 内地以外は關税運賃を加ふ
新案特許──純護謨製 大阪 宗田商店鑑製

(特製縮寸圖) (大形縮寸圖)

子供に熱の出た時などには水枕が最も必要缺くべからざるものです──學生が勉強して疲れた時など水枕をすれば忽ち元氣回復します──其水枕の中でも特に完全な水枕はミツワ水枕であります

◎ミツワ水枕
は枕の内に間壁を設け中へ氷水を入れると自然に凹形になるやうに製してあります。故に兩端が高く中央が凹んで居ますから頭を冷す力が最も完全で、總金も多年苦心の結果漸く案出したもので、素人にも御婦人にも容易く使用する事の出來る誠に理想的のものであります。

## 尼崎汽船出帆

群山 下關 大阪直行 秀吉丸 十二月 日後四時出
鎭南浦行 赤…丸 十二月 日後四時出
群山 木浦 下ノ關 大阪行 大有丸 十二月 日後四時出
君が代丸 十二月十一日 日後四時出
仁川海岸通三丁目 (電話五九番) 高杉回漕部

## 大阪商船出帆

(仁川出帆)
群山 大阪行 安東丸 十二月一日 正午出
×木浦 大阪行 信濃川丸 十二月四日 正午出
(元山出帆)
清津行 安平丸 十二月十二日 後十一時
釜山 宇品 神戸 大阪行 宮島丸 十二月 日後九時出
(大連出帆)
上海 北鮮行 湖北丸 十二月十八日 後六時出
基隆 打狗行 十二月 日前六時出
大連仁川南清 北米行 一年四回 南米行 一年四回 南洋行 毎月一回
内地各港出帆定期航路

## 朝鮮郵船出帆

平壤丸 十二月 日 元山發
平安丸 十二月十四日 元山發
京畿丸 十二月十六日 元山發
雄基丸 十二月十一日 元山發
鏡城丸 十二月十一日 元山發
▲元山雄基線
▲大阪行
▲關門行
×山陽丸
忠清丸 十二月廿四日 釜山發
▲金剛山遊覽便 元山發
▲濟洲島行 釜山發
▲西海岸線
▲木浦濟州島行
▲多島海行
▲仁川群山行
▲江原丸
▲大連行 青島行 十二月十七日 仁川發
本社 京城南大門通(電話長一九五三)
支店 釜山 元山 仁川 木浦 群山 鎭南浦
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ

## 汽車發着

京釜線(南行) 同(北行) 湖南線(南行) 同(北行) 京義線(北行) 同(南行) 京仁線 仁川行 京元線(北行) 同(南行)
[illegible]

# 京城日報

第五版

## 京城日報 妄論可笑

…鮮總督の官制…問題に供せら…前よりの…の狀況、かゝる…の餘地なきこと、歴…團體なると、加ふるに隣邦に於ける南北暌離の紛亂あり、尋いで歐洲大戰亂の勃發に會し、植民地に於ける官制の紛更は、斷じて許す可らざる實況と爲りたるを以て、問題は自然に消の姿と爲りたるが、歐洲の大亂漸く終局を告げ、支那の內亂亦終熄に近づかんとするの今日、此種の問題の政界に擡迎さるべきは必然の傾向たるのみならず、眼前獨逸軍國主義の敗北といふ一大波動が、我か政界に於ける軍閥の鼻息を一層荒からしめたるの觀あり。獨逸の軍國主義の敗亡が、世界の政治組織に如何なる影響を與ふるか。彼等は未だ之を詳にし能はざるは、其の言論自から之を證據立てつゝあるに、獨逸軍國主義とは本來何等の交渉なき我植民政策に向つて、妄りに改革呼ばゝりを爲すが如き、吾人が只笑つて濟ますべきことにあらざるなり。

二

植民地に於ける現行官制は果して改革の要ありや否や。之を審にするには、細密周到に其の實際を觀察し、愼重に其の利害得失を講究せるの後に於てせざるべからず。漫然吻の動くまゝに、何等の根據を有せずして放漫なる議論を公にするが如きは、國家に對する不忠を免れず。吾人今一々彼等の放言を列擧して、之を矯め直すの煩に堪へず、唯一二(特に朝鮮に關して)其の無根據、無研究の實證と爲すべきものを掲げ、其の議論の全斑を推するの料に供せんとす。

三

中央政界に望月小太郎なるものあり、山梨縣選出の議員にして、モチコタの綽號を以て通用するものなるが、彼も亦憲政會の一員として多少は顔を知らる。彼が『總督府武官撤廢の時來る』と題し某雜誌に載せたるものに、下の如き一節あり。

植民地に武官が近くはその解任されたる…制度に於ける制度として存さるゝものなるも、假に吾に對して暴力を以て反抗するの要ひなしといふ…植民地の土民が吾に臨服せし時に…に武官が近くの必要は更にない。…も早く武官が撤廢して文官が是に更ふべきである。鮮の如きは全く歸化…して總督たる文官とさすべきである。…督府は李朝四百年の間總に確固たる權勢の力を見ず、財を蓄ふるものは何時それが官吏等により掠奪さるゝか計られざるが如き有様であつた。かくの如き不安定なる政治の下に大なる經濟的組織…ありたる半島民族は、吾國との合併により是等の憂を除去することを得たるを以て、合併前に於ける不安なる生活より、一躍して安樂なる生活に入ることを得た、其の際は鮮民族の一般に愛せられたのである。而民族は必然的に想ひ類如なるために吾等が考ふる程に合併を厭ふ者決して多からざるのみならず、寧ろ之を喜ぶ者が多數である。吾國に對して反抗を企てる者は僅かに其の一部に過ぎないのである。かゝる下に在る朝鮮に吾か武官を置く必要は毫もないと云はなければならぬ云々

と。知らずモチコタ氏は如何なる調査材料に依りて、此の如き樂觀的材料を得來りたるや。又同雜誌に駁戰したる早川鐵治の一文あり、早川は曾て對馬より選ばれて議員となり、今尚政治界實業界に相應の地位を有す。其の一節に曰く

吾輩の周知する所によれば…朝鮮人にして、其獨立を謝罪する者多く…て慷慨な口吻を列れた小冊子が秘密に出版せらるゝこと所々であるやうだが、しかし其の出版を貢ぐらのは米國の宣教師であるといふ。此の現象を視たならば朝鮮人が決して帝國の配下である…いことを悟ると共に、此等內部の狀況を察せずして、徒らに武斷の力を以て壓迫することは政治の執るべき常道ではない

と。之を前擧望月の言に較ぶるときは、全然反對の觀察に成るを見る。而も同じく『官制改革の急を叫ぶ』ものなり。彼等論者の間に於ける植民地に關する知識の矛盾、撞着たること此の如し。尚同雜誌に前川虎造の一文を載す。彼は和歌山縣選出議員にして、國民黨幹事たり。其の一節に曰く、

朝鮮及び臺灣の歷史は我國の歷史と殊殆であつてその人の文化が非常に於て非に似てゐる點が比較的に多いのである(中略)然るに鮮人は永久に吾國の下に在りて吾人の前途に對して共に思慮なるべく云々

四

吾人彼等の放言妄論が、政界に重きを爲すべしとは信ぜず。されど歷史が接觸し、相似の點多きが、國家的結合に何程の力を與ふるや。夢の如き想像に根基を置き、大膽なる結論を爲す所さすがに虎公的なりといふべし。植民地に對する知識の缺乏(否寧ろ皆無)なる彼が如きを以て、拓植民の問題を議するものあるを見ては、中央政界の議論なるもの甚だ危險なるを感ぜざる能はず。吾人は切實に彼等に告ぐ、彼等は北口を開くに先だち、少くとも朝鮮に居住すること一年、遍く各道を跋渉して、其情僞を詳にし、而して後に利害得失を較すべし。然らずんば國家の前途を誤らん。

## 現下の社會問題(五)

内務省囑託 留岡幸助氏講演

調査の結果に依ると日本の人口増殖率は世界で第二位にある、國內には人口が…

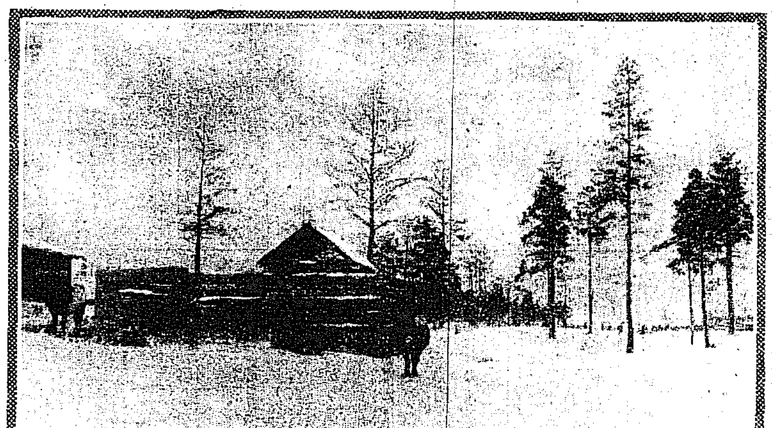
▽無制限に殖えて 困る…討が始まる、少し許り國外へ發展するだけでは迚も捌き切れない、其處で何等かの方法に依つて無暗に子供を生ぬ樣にしたい、少くも低能兒や病人等の劣惡分子を減少せしむべく適宜の處置を講じてはどうかと說く論者もあるかも知れぬが、私の考へる所では斯かる姑息な手段を取ることは好ましからぬ、どしどし殖やすが善からうと思ふ。何故なれば社會學上の見地よりする時は、優勢なる人種は殖ゆると云ふ事になるからである。生々發育するのが當然だらうと信ずる。

▽天地の理法だ から夫が今世界に於て殖ゑつゝある人種と、餘り殖ゑない或は減少しつゝある人種とを眺めると此間の消息を窺ふことが出來る、手近い處で北海道のアイヌ族は現在一萬八千の人口であるが我安政時代から今日迄殆んど增加して居ない、或は減つて居るかも知れぬ、終には此種族が世界から跡を絶つて木伊乃にでもして標本を保存しなければならぬ樣になるかも知れぬと心配する人もある、夫から布哇土人が減つて行く、亞米利加印度人も白人種に壓迫せられて

▽漸次減少する 傾向を示して居る、文明國で人口の殖ないのは佛蘭西だけであるが、數年前のこと同國では是を憂へた揚句、四人目の子供からは政府で扶持を與へると云ふ法規を拵へる準備中であつた、多分既に實施せられたことゝ思ふ。若し佛蘭西が以前から英吉利或ひは獨逸位の人口を有せしならば、獨逸は歐洲大戰を起し得なかつたであらうと云はれて居る、畢竟其の事實は即ち人口調節の如きは以ての外の大間違ひなることを裏書するものと斷言して宜からう。そして增殖する人口に對しては他の方法を講じて解決すべきである。

▽社會上の問題 を解決すべきである、其第一の改良策は植民であるが、是は前述の通り多少の困難も伴なふ、私は今回の旅行中滿洲方面に居らる方の意見も聞いたが、同地方では支那苦力が澤山に居るから、日本人が一般勞働者として行つては成功しないだらうとのことであつた、併し事業を經營するには誠に有望な土地である。殖民には內地植民と海外植民との二種類あるが、內地植民地として北海道の如きは現在人口約二百八十萬だけれども、此上尚ほ二百萬人を收容し得る餘裕を存して居るのである。次に今夏の

▽米騷動に就て 感じた處を申し上げると、斯の如き貧民の救濟問題に對して當時に於ては是等の意見は少し異つて居る、彼の問題として取扱はれたが、私の意見は宜しく權利義務の問題として取扱ひ、中產階級以下の者に對して富の分配を多くしてやると云ふ根本的の方策を講ずべきであつたと思ふのである。



貝加爾驛附近の光景 (金谷從軍記者撮影)

## 貝加爾 湖畔より (三)

從軍記者 金谷眞

◎十一月七日……朝六時ウエルフネウヂンスク驛に著く、窓外はまだ薄暗い、街はウダ河とセレンガ河との合流點にあつて、人口二萬以前から蒙古の貿易品の聚散地となつてゐる、西伯利の露人が古來蒙古と貿易した京恰圖(買賣城)は此處からセレンガ河の流れを溯れば四日程で著く、しかし此の頃は氷上を橇で行くこと二晝夜で到着する、それから更に外蒙古喇嘛の大本山庫倫に出ても一週間位の道程である、庫倫からは更に張家口まで自動車があつて賃金は支那の大洋で…一週間程で北京に着く、…蒙古貿易の恰克圖を控へたウエルフネの位置は將來決して見棄たものではない、若し北京と西伯利とを連結する鐵道でも敷設すればウエルフネの地位は非常に有望なものであらうと思ふ

◎それに此の地は後貝加爾州農業の主要地セレンギンスクを控へて居る、水路はまた貝加爾湖まで通じてゐるし却々面白い土地である然るに在留邦人は目下十二三人しか居らぬ、家は概ね木造ばかり、古いお寺として有名なオヂギートリエフスキー、スパースカヤの二寺院もある、その他學校には初等工業學校、女學校、市立小學校寺院附屬小學校、鐵道學校、幼稚園等があり、また圖書館、病院、銀行、郡役所、警察署、郵便電信局等もある、ウエルフネは案流刑人の市街である、今でも此の邊の住民はそれ等の子孫であるといふ、モ一つ序に『カチユーシャ可愛や……』の西伯利流刑人のとを記して見たい、彼等は第十七世紀頃から此の附近に送られた、

◎抑も露人が初めて西伯利と交渉を有つたのは第十一世紀であるけれどもその後十六世紀にツァールが哥薩克を以て西伯利を占領してから以來モスクワ朝廷は盛んに東方經略の政策に苦心したものであつたらしい、第十八、第十九兩世紀間には流刑徒は西伯利に送られた、その後今から五十年前頃には普通犯罪人は北のレナ沿岸に特殊の監獄を設けてそれに投じた、第十九世紀の後半には農奴の解放に次いで智識階級の革命青年が多く放逐されたしかし一時(一九〇〇年)は西伯利亞の追放處分なるものは廢止せられてゐたにも拘らず日露戰爭後の革命運動にまたく數萬の人々が放逐された、しかし後貝加爾地方はこれ等の囚人のみの天地ではなかつた、寧ろ政治犯者として第十八世紀の當初(今からざつと二百十五年前)ネルチンスキーの銀鑛に來た者が大分あつた

◎その後今から百五十年前以前には波蘭の農民が此のウエルフネウヂンスク郡方のセレンギンスク郡に送られた其後一八〇六年(今から百十三年前)には貝加爾湖と恰克圖の間に大植民をせんとしたがこれは不成功に終つた、その後今から二十年前日露の關係切迫後は西伯利移民となる者は多く沿海、黑龍州に送られた爲め此の方面はお留守になつた、加ふるに政府の保護は無し後貝加爾鐵道が敷設される爲めに耕地の排水は悪くなるしその上移民は、あの勞働に奢侈になりそれやこれやで後貝加爾の移民は詰まらぬこととなり了つた。

◎前記の如くウエルフネ市は恰克圖と相俟つて蒙古貿易の要地である、恰克圖はむかしから支那人が駱駝に載せた茶を携へて來てこれを露人との物々交換をやつたところである、お茶は恰克圖から更に河船で西伯利亞及び歐露に輸送された、第十九世紀の中葉は實に恰克圖の全盛時代であつた、その當時は年額三千萬留の貿易額に達してゐたがその後露國の義勇艦隊が極東航路を開くやら東清鐵道が開通するやらで此處の蒙古貿易は一時に衰へた、近時は七八百萬留、中輸入が九割方で輸出はその一割、輸出品は羅紗、呉服類、革類、鞋子、砂糖等輸入品は茶、砂金、毛皮、羊毛など、その中獨逸人支那人の手によつて獨逸のライプチヒに送つた蒙古の毛皮が少々ある。

## 史と傳説 (投稿歡迎)

### 史上に現れた怪談(六)

老人の言の通り駿馬を得た慶信は更に昔祖の靈が告げた通り弓と劍とを尋ぬべく玉山下に行つて見ると、果して玉陵がある、而して其の下に水晶の函があつて開いて見ると弓と劍とがあつた、其處で忽ち志しを天下に展んとして、老人目原、鏡慨の二人を將とし、老人から貰つた兵書で實地に練習をした、軍兵は少いが最う天晴れ何處へ出ても大丈夫となり、天下に横行する、恐らく對敵はないと確信した時、或日の事中門の外に軍馬が押し寄せて來た其勢ひ實に天地を震動して當るべからざるものがある、此の寄手の大將は黑面長髯、目は電光の如く輝き、毛髮は逆立ちし一見凡人ではない、而して雷の樣な聲で叫んで云ふに、我は道帥の玄陽侯である、汝等敢て北山に入り、私に兵を募し又た我徒衆を殺害するから、今日唯今自ら軍に將として其罪を討たんとして來たと卻々當るべからざるものがある、慶信は熟々敵將の樣子を斥候の者から聞き取ると可笑しい之れは頭流山に棲む千年の老猪が妖化して人間となつて來たに相違ないと考へつゝ先づ目原、鏡慨の兩人を出して戰はせた、處が敵將の勢が猛烈で、兩人の將が奮戰するにも拘らず、動ともすると敗頗を見て居たが味方が危ないので急に鼓を鳴らして呼び返し、敵は普通の者ではない、千年の老猪が化けたものである…魂劍を以て敵將を打つと、忽ち一はしめた、鏡慨が敵を見て後から野叫ぶや玄陽侯は一匹の老猪となつて走り出した、目原がすかさず追つかけて、天龍劍で斬り殺した、部下の敵が狼狽して逃げるのを目原、鏡慨に渡して、更に出て戰ると、狐や狸や、麞鹿などの類であつて片ッ端から殺されて仕舞つた、其處で悉く之を煮て諸卒に饗つた。

英雄の怪談も茲に至つて殆ど盡して居る、而して面白きは、其の末尾で、殺した野獸は皆煮て食つて仕舞つたに至つては、恐らく他に類はなからう、其の幼稚な處が却つて面白い。(此項完)

### 雜誌抄

秋日臥病　江南

身世何須一夢驚。蛩絲亂冷歲崢嶸。怪鄉多事天涯老。謝蘇何時故國耕。半島煙波思宋玉。九秋風露憶潘郎。但因臥病對黃菊。盡日掩關許此情。

◆茶碗に水は禁物なり◆

…咽喉の粘液を薄くし濁りをなくするかのはよろしくない、之れは唾液を全く…用ひたのは咽喉の乾燥を防ぐ爲めで…自然の法である、日本に於ては…切にすべき…飲むのは最も悪い習慣である(家庭衛生)

## 新年詞壇募集

漢詩『歲朝晴雪』(五言律)或ハ(五言排律)『新年雜興』(七言絶句)

短歌『朝晴雪』一人三首以內

俳句『初東風』一人三句以內

(注意)締切十二月十五日、用紙半紙型 京城日報社編輯局 新年詞壇宛投稿の事

…任して其費用に振り向け使用した…る現狀の下に在りて…る結果に外ならず或は國債整理基…の發送…道は實行問題として甚だ困難なる…金を借入金の形式となし追加豫算…事情あり唯愛に當局者は…が前述の口吻より推せば今後は…れ來るべき七年度及び八年度追加…(東京)

▲十二月四日…五日 ▲一日…六日 ▲…七日 ▲…八日 ▲…九日
▲…發表後一週間以內に…但何番何號と明記に限る▲…は京城日報編輯局讀者係宛

本紙定價 一ケ月金七十五錢 ▲一部金參錢 ▲…
廣告料 …
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話…


# 第五回東洋拓殖債券募集公告

一、募集總額 五百萬圓
一、債券ノ種類 百圓、五百圓、壹千圓ノ三種トシ無記名式利札付トス
一、利率 年六分五厘
一、發行價格 額面百圓ニ付九拾八圓
一、償還ノ方法 發行日ヨリ向貳箇年間据置キ爾後五箇年間每年貳拾萬圓以上適宜金額ヲ定メ抽籤ヲ以テ償還ス
一、利子支拂方法 每年六月一日及十二月一日ノ二回ニ前六ケ月分ヲ利札引換ニ支拂フ但シ發行及償還ノ際六ケ月ニ滿タサル場合ハ月割一ケ月ニ滿タサルモノハ日割ヲ以テ計算シ拂込翌日ヨリ償還當日迄利子ヲ附スルモノトス
一、元利金支拂場所 朝鮮銀行、臺灣銀行、第一銀行本支店出張所但シ在外店ヲ除ク
一、申込期間 大正七年十二月十日ヨリ十二月十四日迄 但シ都合ニヨリ期限前ニ締切ルコトアルヘシ
一、申込證據金 額面壹百圓ニ付參圓(募入ノ上ハ拂込金ニ振替フ)
一、募入方法 申込ノ早キモノヨリ募入レ其順序不明ノモノハ適宜募入ヲ定ム
一、拂込期日 大正八年一月十五日
一、拂込延滯利息 金百圓ニ付日歩四錢トシ拂込延滯大正八年一月二十二日ニ及ブ時ハ申込ヲ無效トシ證據金ヲ返還セズ

大正七年十二月

取扱店
朝鮮銀行(本支店出張所)　横濱正金銀行本店(大阪市內支店)
臺灣銀行(內地支店出張所)　浪速銀行(同)
第一銀行(本支店)　住友銀行(同)
三菱銀行部(本店東京市內支店)　加島銀行(同)
三井銀行(同)　山口銀行(同)
十五銀行(同)　鴻池銀行(同)
日本興業銀行(同)　三十四銀行(同)
第百銀行(同)　近江銀行(同)
安田銀行本店(同)　百三十銀行(同)
第三銀行本店　朝鮮殖產銀行(本支店)
東京現物團
山叶商會　山一合資會社
紅葉屋商會　角丸商會
大阪信託團
藤本ビルブローカー銀行(支店及出張所)
增田ビルブローカー銀行(支店及出張所)
濱崎健吉商店

東洋拓殖株式會社



法人登記
抱川金融組合登記ノ事項變更左ノ通リ變更ス
大正七年拾五日朝鮮總督ノ認可ニ因リ目的左ノ通リ變更ス
一、組合員ニ對シ其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト
二、組合員ノ爲メニ預リ金ヲ爲スコト
三、組合員ノ貸付ノ委託ニ依リ其ノ必要ナル材料ノ購入ヲ爲スコト
四、組合員ノ爲メニ其生產物ノ販賣ヲ爲スコト
五、…
…
右大正七年拾貳月貳日登記
京城地方法院抱川出張所



到る處の文房具店にあり
ラーチ萬年筆 (登錄)
LARGE C.SAKAI
男子用壹圓五拾錢より金十圓迄
婦人用金貳圓廿錢より金拾圓迄
賜宮內省御買上 賜各宮殿下御買上
東京市日本橋區通油町 文房具問屋學習院御用 酒井長次郎商店
電話浪花四九五三 振替東京五一七番



村木の精巧なる飾身具は
あなたのお姿を今一層濃艶に粋に又氣高く致します……
ユビワ、ブローチ、ピン、短掛鎖、羽織紐、首掛鎖、金メタル、カウス釦、帶止、櫛、笄、簪
精巧なる貴金屬製品の御買求め或は御誂なさるには本町二丁目のムラキに限ります電話四七番に御呼出なれば直ちに店員を相伺せます
京城 村木時計店
電話長四七一 振替京城三九



◎確實ナル地方申込所主任及單獨外務員募集
大藏大臣免許
勸業債券 公債 月賦賣及即賣
常收多大外に特典あり希望者は履歷書及身元証明書添へ至急御申込を乞ふ
東京市京橋區南鍋町廿四(永代橋通)
濱田債券株式會社
電話京二一〇〇 振替東京三〇三〇四

## ◇根本問題迅速決定
### 聯合國無條件承認強要

敵國の聯盟全く崩潰したる今日敵國側各國は講和條約の締結を急ぐ必要無し唯だ獨逸との講和談判はアルサス、ローレン問題ブレスト、ブカレスト條約破棄の結果當然惹起す可き波蘭問題其國境變更に關する件其賠償決定等根本問題は成る可く迅速に決定するの必要あるを以て速開を要す聯合國は獨逸と對等に商議を爲すの意無く媾和條件に關し豫め聯合國間に於て完全なる諒解を遂げ後伯林政府に通知し無條件承認を強要する事となる可し(巴里電報)

## ◇各國講和委員顔觸

講和會議參列の各國講和委員の顔觸左の如く決定すべし(倫敦電報)
▲米國 大統領ウイルソン氏、國務卿ランシング氏、ハウス大佐、ルート氏 ▲英國 首相ロイド、ジョージ氏、外相バルフオーア氏、藏相ボナー、ロー氏、無任所大臣バーンス氏 ▲佛國 首相クレマンソー氏前首相ブリアン氏、外相ピション氏、駐米佛國特使タルジユー、ゲロ氏、無任所大臣ブルショア氏 ▲伊國 首相オルランド氏、外相ソンニノ氏 ▲希臘 首相ベネゼロス氏 ▲塞國 首相パシツチ氏 ▲チエツク共和國 大統領マサリツク博士 ▲白國 ウイツチング氏

## ◇佛將軍凱旋歡迎

十一月廿七日フオツシユ將軍其他諸將軍はストラスブルグに凱旋せるが歡迎頗る旺んにて將軍は市長の歡迎會に臨み後中央敎會堂の祝捷會に列席し讃美歌の合唱に和したり市中の雜沓甚しかりき(巴里電報)
附記 ストラスブルグは獨逸の西南方なるエルザス＝ロートリンゲン(アルサス、ローレンの獨逸名稱呼)の首府にして佛國西境に近く一要塞あり且つ交通商の要市たり

## ◇兩行政委員結束
### 外相ゾルフ近く辭職せん

伯林公報に曰く伯林行政委員と巴威行政委員との意志疏通し一同結束して外相ゾルフの即時辭職を要求し且つ舊制度と軍事政策に反對を主張せる人を以て之に代らしむる事を決議せり尚ほ彼等はエルツベルゲルを講和會議に參加せしめざらん爲め保證を求めたり而してゾルフの辭職は多分近く決行さる可くエルツベルゲルも亦罪責に職するに至る可し(アムステルダム電報)

## ◇革命政府無權力
### 獨舊政府施設繼續活動

巴威首相アイスネル氏は曰く『伯林にては舊政府の施設尚ほ繼續活動しつゝあり革命政府は毫も權力を有せず巴威は講和會議に於て軍隊を全廢して警官隊をして秩序維持の任務に當らしめん事を要求す可し(アムステルダム電報)

## ◇普魯西亞市民米軍冷遇

普魯西亞トレーズス市の住民は米軍を迎ふるに冷淡を極めたりとの說あり外街は步兵及び憲兵が巡邏を逐ふさに附ひ巡邏し居れり尚市民は營養狀態頗る良好なる者の如く食料品に缺乏せる模樣なし(倫敦電報)

## ◇閣員和平會議打電

五日國務會議の結果閣員は連袂總統に謁し打合せたる結果岑春煊、陸榮廷、唐繼堯、劉建世諸氏に同文の電報を發し善後和平會議の名を以て列國環視の下に在る上海に於て會議を爲す可きに就き速に代表者を出す可き旨を述べ尚西南と意思疏通を圖る可しと說けり(北京特電)

## ◇金券條例再抗議

金券條例抗議に對する支那の回答不滿足なるより各國公使は打合せの上六日再度の抗議を爲すに決せり理由は第一次抗議と同樣なり(北京特電)

## ◇講和委員參内

講和委員一同は七日午前九時三十分參内賢所參拜仰付られ同十時半鳳凰間にて 陛下に拜謁優渥の御沙汰を拜し一同御暇請ひ正午御陪食仰付られたり(東京特電)

## ◇陸特使參内期

陸特使一行は六日夜橫濱グランドホテルに入りたるが八日入京參内すべしと(東京特電)

## ◇明石總督歸任

明石臺灣總督は豫て上京中のところ七日午後四時門司解纜の信濃丸にて歸任せり總督は今回畏くも花蓮港附近に御下賜の御眞影を奉持し歸れり(門司電報)

## ◇初年兵來著

羅南、會寧及び國境部隊に入營の初年兵千百餘名は六日夜大長丸にて來著し七日朝上陸中羅南入營兵は直に出發し會寧入營兵は一泊して八日朝出發の豫定なり(淸津特電)

## ◎戰後の貿易
### 自由主義を基本とせよ

歷史の教ふる所に從へば、戰後の對外貿易は概ね、保護政策を採るを常例とし、英國の如き、地理的關係及び殖民地との連繫を必要とする國に於てのみ十八世紀後自由貿易を標榜し、之を保守して渝はらざるは、寧ろ異例に屬す。抑も一國の對外貿易を、自由に放任すべきか、將た又之を保護し制限すべきかは、國內產業の如何に從つて異にすべきものにて、普遍的の規矩準繩の存するに非ざる也。近時各國共一部論者間に、國內產業の自給自足說擡頭し、保護政策の聲漸く熾ならんとするあると共に、他方に於ては國際聯盟唱道せられ、海洋の自由高調せらるゝあり、兩々相下らずと雖も、終局する處斯の如き問題は、各々國情に依つて、最後の取捨を見るは明か也。

▲我國の產業 に就き、各種原料に之を考察するに、各種組織に於て、生產組織に於て、生產能力に於て、販賣方法に於て、比々皆隣國(?)を有せざるは無し。從つて我が產業の現狀に於ては、產業の獨立國內生產の自給自足を庶幾するは、思はざるの甚だしきものなり。之を再說すれば、國民の必需品として、生活の安危に關する米穀の生產は、平年作に於て、五千五百萬石に過ぎざるに反し、其の需要は六千萬石の上に在り、即ち約五百萬石の供給不足なり。之を實に徵するに、大正六年度の產米は、五千八百餘萬石にして平年作より約三百萬石の增收を見たるに拘らず尚三百五十萬石の不足を生ぜり。未曾有豐作と稱せられたる六年度に於て既に然り、況んや平年作以下の生產年に於てをや。即ち米穀の生產に對しては、向後輸入制限に依り之を保護すべき必要毫も存せず。又毛織物に就て見るに、我國の原棉需要高は、約三百五十萬俵なるに對し、鮮棉花五十萬俵を產する外之を印度米國等よりの輸入に仰ぐの狀態にあり。更に毛織物原料の羊毛は、一も國內に產出する無く、悉く之を濠洲南亞阿南米等の輸入に俟てり。然も如何に國內の生產に努力すればとて、國內の需給を保持し得るは、百年河淸を俟つよりも迂愚なり。羊毛棉花等の國內飼育或は栽培は、我氣候風土の關係上、殆んど絕望に庶幾し。

▲保護政策 の論據は、主として國防上に在り、而して其の目的は、國內產業の自給自足に在るを以て保護關稅を設定して外國より輸入を防止するに非ざれば其目的を達成すること難し。然るに斯の如きは、我產業の現狀に於ては、到底行ひ得べき事に非ざるは明白なり。從つて戰後に於ける我貿易は、自由主義を原則とし、他面國內產業の改善發達に全力を傾注し、實力を以て世界の商戰に角逐せざる可からず。徒らに關稅の障壁に據つて、輸入品を阻止するが如きは、一部生產者の利益を不當に庇護すると共に、國民生活を不當に抑壓するものなり。染料、藥品、鐵等は多少保護關稅を設定する必要無きに非ずと雖も、其の稅率を超ゆ可からず。尚現行關稅率を低下して、輸入を奬勵すべき幾多の物貨あるを忘る可からず。今や戰ひは終れり。國民生活の安定を以て、政治の全部と爲す可き時代は來れり。爲政者は對外貿易の一事、此の大法則を遵奉して、敢て誤る勿れと某經濟學者は語る。

## ◎政務總監招宴

山縣政務總監は七日夜目下滯京中の毛利五郎男を朝鮮ホテルに招待し晩餐會を催せり

## ◎通信收入好況

十月分通信事業收入は六十一萬四千三百六十三圓にして豫算に比し十二萬六千七百三十九圓(二割六分)を超過し前年度同月分の收入に比すれば九萬七千九百七十九圓(一割九分)を增收せり又十月迄の收入累計は三百七十萬四千百七十一圓にして豫算を超過すること六十三萬八千百三十四圓(二割六分)前年同期の收入に比し五十萬二千八百十五圓(一割)の增收を示せり

## ◎歲末商勢概況

大正七年も今後二旬餘を以て暮るゝとし歲末氣分は漸々濃厚に漲るを見るも十二月の一般商工界の形勢は比較的平穩無事にして格別の變化なく寧ろ例年に比し

▲槪して好況 を呈し居れるが如し要するに本年は上半期以來一般に世界は大戰の講和氣分に包まれ而して愈々講和成立の曉は經濟界に大打擊あるべしと豫想され豫め之に備ふる準備を爲し或は製造を手控へ或は仕入を躊躇せし等槪して消極的態度に出でたる爲め現實的講和の成立を前提とする休戰に接するも必ずしも狼狽するを要せず即ち我商界に對する休戰の影響は殆んど是れ無かりしに等しかりしなり且つ本年は一般各種の商品共著しく空前の價格昂騰を示し居れるを以て商工業者の

▲懷勘定は 頗る裕福にして例年の末期に於けるが如く金融の逼迫を感ぜず唯鐵商の如きは此の間に在りて稍例外的の境遇に陷り幾分頭痛を病み居れるが如し即ち休戰以前の戰塵濛々たりし時代には四百圓の關門を突破したりしもの今日に於ては殆んど其の半價を保つに汲々たるの有樣なり日本に於ける鐵價暴騰の後半的大原因たりし米國の鐵禁輸も既に解かれたる以上我鐵價が前陳せるが如き狀態に陷る可きは固より當然の理數にして毫も怪しむに足らず然しながら

▲生產手控 と通貨膨脹の二大事實が存在する現下の趨勢に於ては解除の商品に急激なる變動を生ずる事なかるべく一例を金屬製品に引くも之等の製品價格は依然休戰前の値頃を保ち單に原料に止め居れり之を要するに本年師走の商界は例年に比し大いに趣きを異にするものありと某消息通は語れり

## ◎內地行貨物停滯

十一月三十日現在南鮮京城管理局線內各驛につき內地行き滯貨を聞くに左の如し

▲南大門發本州行二千八百二十六噸九州行三百三十四噸 ▲永登浦本州行二十三噸九州行十三噸 ▲[illegible]本州行七十二噸 ▲[illegible]本州行四十六噸九州行 ▲[illegible]行五十六噸 ▲沃川本州行五十四噸九州行六十九噸 ▲深川本州行四十六噸九州行四十五噸 ▲永同本州行二十三噸九州行二十三噸 ▲金泉本州行百五十四噸九州行三十噸 ▲[illegible]本州行九十二噸九州行二十三噸 ▲大新本州行十四噸 ▲倭館本州行二百二十九噸九州行二十三噸 ▲若木本州行二十六噸 ▲大邱本州行四百十五噸九州行二十一噸 ▲慶山本州行三百五十一噸九州行二十六噸 ▲淸道本州行二百七噸九州行二十二屯 ▲密陽本州行四十二屯 ▲三浪津本州三百六十八屯 ▲仁川本州行五百九十八屯九州行三百四十七屯 ▲鎭永本州行四十六屯 ▲馬山本州行二百二十四屯 ▲汶山本州行百十五屯九州行三百六十三屯 ▲金郊本州行九十二屯九州行百四十一屯 ▲汗浦本州行四十六屯 ▲物開本州行二十三噸九州行六十二噸 ▲[illegible]本州行十五屯 ▲沙里院本州行百十八噸 ▲黃州本州行二十三噸九州行二百九十九噸 ▲平壤本州行百三十六噸 ▲新[illegible]本州行五十噸九州行七十八噸 ▲孟中里本州行二十四噸 ▲宜川本州行九十八噸九州行六十九噸 ▲東林九州行二十二噸 ▲車輦館九州行百三十四噸 ▲石下本州行二百十噸 ▲新義州本州行二百二十九噸九州行四十八噸 ▲鎭南浦本州行三百六十噸 ▲西[illegible]本州行一千七百五十一噸九州行百五十二噸 ▲全[illegible]本州行四十六噸九州行百十六噸 ▲[illegible]本州行百十五噸九州行三十八噸 ▲大[illegible]九州行四十六噸 ▲[illegible]本州行四十六噸九州行六十九噸 ▲元山本州行二十四噸 ▲論山本州行二十四噸 ▲江景本州行百三十四噸 ▲[illegible]本州行百二十噸 ▲群山本州行七百三十一噸九州行七百七十一噸 ▲金堤本州行四十七噸 ▲榮山浦本州行二噸九州行十二噸 ▲[illegible]浦本州行百二十噸
右滯貨總數は本州行貨物數量一萬三千百二十九噸九州行四千二百三十五噸合計一萬七千四百二十四噸なり

## ◎東京電報速達

東京京城二番線開通後も京城東京間の電報は未だ著しく速達を期せられざる狀態なるがその理由は京城東京本局に於ける二番線の機械未だ二重機を使用し居らざる爲めにて近く東京機械の到著を見るに至らば千代用機械なるを以て其の電報發著の速達を來すべくその事は遠からざる內なるべしと

## 講和後の東洋 (八)
# 支那と英米の勢力
### 某有力者談(其二)

戰に講和後の東洋とのみにては取題稍空漠に失するの感あれて極めて概括的に論議するより外なきも假りに戰前の

▲東洋を憶ひ起 し而して今回の歐洲大亂が終に獨逸の屈服を以て終りし結果に想到すれば戰後の東洋なる問題は自ら解決せらるべきなり奈破翁一世が遠く亞細亞に野心を有せし往時は措いて問はざるも日淸戰爭に依り支那の實質が漸く歐洲列强の間に分明となるや從來眠れる獅子として私かに之を恐れし列强は此時より爪牙を磨いて機會の到來を待ち事ある每に己れが野心を逐行に汲々たりしなり如何に四千年の歷史は之を誇るに足ると雖も既に

▲國家的統制力 弛緩し內部の腐敗せる老大國の支那が漸く列國野心の焦點となりて如何に之を防禦し得べき終に現在の如く列强の勢力は支那の內廓に喰入り世界に於ける列國競爭の唯一舞臺となるに至りしなりされど戰前に於ては國際勢力の均衡今日の如く破壞されざりしを以て支那に於ける列强勢力亦相互に競合し此間に於て支那の以夷制夷政策と相俟つて列强の對支活動も多少遠慮の狀にありしが今や既に今日國際勢力の均衡全然破壞され露獨の勢力減退と同時に英米の勢力急增せるを以て今後の東洋は

▲愈よ事端滋く 我國亦東洋平和の守護者として今後一層の覺悟を要すべき時期に到達せるなり戰前露國の南下政策又は東漸政策は或は英國若くは我國に依りて其鋭鋒を挫かれたりと雖も然も獨逸のバグダット政策又は其對支政策が常に英國の對東洋策若くは一敗一起の露國の膨脹策は英國に孰りて一の强敵たりしや明かなれば對支政策の側面脅威となりて英國の施設に少からざる妨害を與へたることは爰に說明を要せざるなり(東京支局)

## ◎林男爵通過

前支那公使林權助男は芳澤參事官と共に七日午後九時南大門驛著南行せるが停車場には宇佐美務局長官持地遞信局長其他多數の送迎ありたり

## ◎學校組合會
### 故鈴木校長へ弔慰金

七日午後京城學校組合會議にて別項記載の如く故鈴木元町小學校長の公葬の件に關し附議する所あり結局法規上公葬覺束なきことに決まり學校組合より同氏へ弔慰金五百圓を贈ることゝなれり

## 機關庫主任會議

鐵道京城管理局にては七日も引續き機關庫主任會議を開きたるが其諸事項は近時に於る輸送狀況に鑑み機關車運用能率增進に關するものなりと尚は本日よりは佐藤運轉長廚川運轉係長も出席列席せり

## 人事

▲村田鶴治氏(農商務省技師) 七日夜木浦へ ▲白石赤男氏(日本木材工場營業所長) 同上 ▲片山茂樹氏(農商務省技師) 同上 ▲南馬之助氏(鈴木商店京城出張所長) 上天賀線へ ▲宇像十郎氏(八幡製鐵所技師) 同上 ▲中村龍太郎氏(新義州木村商社取締役) 同上不知火へ ▲堀幸三郎氏(青島民政部技師) 山本へ ▲[illegible]氏 ▲武田衞七郎氏 ▲宮原忠正氏 向坂幾三郎氏(以上水原勸業模範場技師) 七日退京

## ◎……鳥瞰錄……◎

◎英國の海軍中尉ウイシツアー閣下は埃及駐在中に伊太利貴族と英婦人との間に生れたオルシ孃を見染め歸國してから數千哩を隔てた埃及のオルシ孃に求婚の無線電信を發した所早速承知の返事が來た▲そして更に無線電信の取りやりで市俄古で近く結婚式を擧げる事になつたさうだ▲無線電信と戀の成立は日本では昔から珍らしくないさうだが外國では初耳にも好いワイ▲滿洲見物中の大町桂月君は何時も午ら例の桂月式を發揮して居るらしい▲朝鮮に出發する時には特に朝鮮服を着込んで行つたから安奉列車では本物の朝鮮人と間違へられて大分閉口したさうだ▲滿洲へ行くと又た支那服を求めて所々の見物に長い袖を振りつゝ行く▲千山視察の際滿鐵から通譯を付て貰つたが其先生は洋服で桂月君は支那服▲各所で說明の支那人が通譯と思つて總て桂月君に話かけた▲處が桂月君一寸も支那語が解らぬから洋服の通譯に何やら聞くので▲此の支那人は何が何やら薩張り解らず眼をパチクリ〳〵▲其から桂月君は國澤理事長の宅に泊つて居たが何時も著のまゝで寢る▲國澤夫人が大町さん洗濯物はありませんかと聞くと桂月君破顏一笑▲褌を一つ汚さず綺麗に湯崗子の溫泉で洗つて來ましたのは大出來


東洋大學教授 高島平三郎先生著 (各編重版)
精神修養 逸話の泉
著者の自序に曰く 大戰後の日本は人心の善導を要する事一層大切である現時の我國は歐洲の戰爭の爲めに經濟が順調であるので人心が一般に驕緩して居る。一部の實業者流の中には誠實に系統的に事を爲すのを愚なるもの如くに考へるものさへある而して口の人は多く手の人は少、古人がいうた『聖人は行を先にして言を後にし凡人は言うて而して行はず』との金言に照すと今は凡人のみが多く聖人を學ばんとする者は殆んど見付からぬ、之が我々の先人が實行を重んじた事に比すると日本人であらうかと思はれる程の差さへ見出す、前編は一般の社會に愛讀せられたが特に學校に於ける修身教授の參考とせらるゝ場合が多いといふことである。これが最も喜ぶ所であるが更に青年會並びに實業社會の人々も亦この種の歷史的事實に依つて我が國をして今日あらしめた先人の事蹟に成典を有するに至らんことを切望する。(第一篇自序の一部)
精神修養 逸話の泉 (第四編) 新版 ◆四六判四百頁布製函入 ◆定價壹圓六拾錢送料八錢
精神修養 逸話の泉 (第壹編) 拾參版 ◆四六判四百頁餘布製函入 ◆定價壹圓參拾錢送料八錢
精神修養 逸話の泉 (第貳編) 七版 ◆四六判四百廿頁布製函入 ◆定價壹圓五拾錢送料八錢
精神修養 逸話の泉 (第參編) 再版 ◆四六判四百卅頁布製函入 ◆定價壹圓六拾錢送料八錢
東京市麴町區平河町五丁目 發兌元 洛陽堂 (振替東京一一九〇二 電話番町一五〇八)

籤引景品附 歲暮大賣出
十二月五日より三十一日迄
籤引は金壹圓每に景品券一枚呈上
即時店內に於て景品と引換可申候
景品は特等以下空籤なし
Ⓗ 京城本町一丁目 平田商店
電話六九五番三一〇八番 振替口座京城一〇八三番 京城局私書函十番

大阪毎日新聞 東京日日新聞 露國駐在員 布施勝治著 四六版布製五百頁 寫眞二十六頁 定價貳圓送料八錢
露國革命記
發行 大阪東區內淡路町一 文雅堂 振替大阪二六六六 東京四二八二一
著者は四十五年春、社命に依り露都に派遣し終始此地に在りて露國政情の研究に沒頭するの士也。著者の「露國の民主的思想界に對し多大の衝動を與へたる露國の革命は露國の內的變化に止まらず世界に及ぼす影響……」(以下判讀困難)

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見
タカヂアスターゼ
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。
本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。
內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。
東京室町 三共株式會社

廢品拂下入札 古品兵器外四拾九點 右賣却ス詳細ハ十二月七、八日ノ朝鮮總督府官報及當隊本部揭示場ヲ見ヨ 春川憲兵隊本部
最新刊 佛教の新研究 定價一圓七拾錢 送料十二錢 ◇國家主義の由來及特質 ◇戰後の各國海運政策 ◇投資物の比較研究
花環 花束 花籠 ◇ 京城 [illegible]
ぴんぽん道具 美麗なる箱入書翰箋
大阪屋號 京城本町一丁目
京城鍾路二ノ七 楠商店
寫眞 京日寫眞製版部
京日案內
看護婦及見習看護婦入用 希望者來談あれ 明治町二丁目 森醫院
油松(皮付)口末四寸ヨリ八寸迄長サ十二尺ヨリ二十四尺迄 京城蓬萊町四ノ三 酒井
◉牛乳配達人募集 十八歲以上卅歲以下數名 京城東小門外 平山牧場
砂金壹匁金高價買入れ 京城旭町一の七 中村分析所
辯護士法學士 武智弘方 京城府明治町二丁目百五番地
事務員 二名 多少英語を解し細心の注意有る者 京城鍾路 橫濱火災保險會社
◉記者入用 志願者は履歷書携帶本人來談あれ 市內黃金町貳丁目 京城新聞社



(左端欄 市況)
仁川期米 大阪株式特電 兵庫期米 大阪期米 大阪三品特電
壯子ご敎會 七日の二月限

…諭等ある由
▲京畿組合教會（南米倉町）午前十時半説教『大戰の教訓』古木牧師午後七時『入…

…後場先限…五十錢…十九錢五十錢…六錢七錢八錢五十錢四十九錢五十…

## 仁川米豆取引

…値…段…四節　三十四圓四十四錢

大阪商船…同新…日本郵船…新
一八〇、九〇〇　一八一、七〇〇
一三六、〇〇　一三六、九〇〇
一九九、四〇〇
一〇四、八〇　一〇五、四〇〇

三八九五　三七三二　三七三九
三八五一　三七一六　三七〇〇
三八九五　三七三二　三七三八

寄付　高値　安値　止め
三六、九九　三七、三一　三六、九九　三七、三一
…
寄付　高値　安値　止め　三六、九一　三七、〇六　三六、九一　三七、〇六

## ◎講和會議に國學者を

◇我國體を理解させん爲◇　上田博士適任

今回の講和會議に際し我國學者側にては最も國體に理解ある國學者より一名の隨行委員を參加せしめたき希望にて中橋文相迄右建白をなすべく目下協議中也之に就き某氏は語る『吾々は外交官には是非

▼國學的要素 を含まねばならぬと主張して居るのである、今回の如き世界的折衝の場に歐米各國と最も異なつた國體の我國が國學者を委員に加へる事は對外的にも意義あるものと信ずるそして此機會を利用して大いに國風を發揚せねばならぬ

▼人選に就て は當日來相談してゐるが國學者で外國語も解り新しい思想をもよく理解して居る適任者は上田萬年博士であらう、氏は文科大學々長の職に在るから學者としても外國に對して立派なものである、でなければ同教授の芳賀矢一、三上參次兩氏の中であらう』

小川一眞、彫金塚田秀鏡、蒔繪黑田…等の諸氏の

◇自記調印を 終り近日中橋文相迄美術館建設急務の建白書を差出す筈なり、之れに付一帝室技藝員は語る『今度の建白書には具體的の案件は申請して居ずに單に建設を促したのである、名は美術館であるが矢張完全の美術展覽會場の意味である、右設立の急務は今更贅言しないが各方面の派動が斯の如く迫つて來たのは時運の然らしむる處であるが又現文相を得たから誠に喜ばしい次第である』（東京）

## ◎戰場の樣な混雜　年末の登記所

府內は日一日として年末氣分が濃厚になつて來たと共に當地裁判所取扱件數も殖ゑて更に夜業を開始した箇所もあるが中にも登記所の如きは申請人が

◇未明から ドシ〳〵押しかけて來て開廳を待つて居ると云ふ始末で一日平均取扱件數が百數十件に上つて居る此內賣買及び抵當が最も多く約百件に達して居るのは年末に際して金の必要に迫られて土地家屋の賣買及びそれを抵當に金を借りる者が多くなつた結果であるが本年は昨年度に比較して此種の登記が幾等か少い樣であるのは戰亂の好影響を受けて一般に

◇金廻りが よくなつた結果であると云へよう愈繁忙期に入るは廿日頃からで御用納めの廿八日から三日位前は登記所の前は殆んど戰場の樣な混雜を呈するのが每年の例で本年も其頃になると眞の事は分らない從つて夜業や徹夜をして係員が天手古舞をする樣になるのも廿日より以降の事であらうとの事である

## ◎園侯は月末出發か

十五日興津より上京參內

牧野講和使節一行は來る十日午前十時東京驛を出發し横濱より天洋丸に搭乘し米國に直行、同國の商船にて英國に渡り一月十日佛國に到着する豫定なり西園寺侯は來る十五日興津より上京し宮中に參內 兩陛下に拜暇を言上後…月末…解纜、印度洋を經て一月末馬耳塞に到着然る上會議に列する筈なり

## ◎美術館建設運動

文相へ建白提出

美術館の建設運動は各方面より行はれ近くは國民美術協會の建白あり、美術家の權威を網羅し美術者團を加へたる美術館建設期成同盟會の設立等氣勢頗る盛んなるが

◇帝室技藝員 も文相の美術家招待大會と相前後して同じく建設促進決議を爲し東京帝室博物館長森鷗外博士と苦なり技藝委員中日本畫にて寺崎廣業、小堀鞆音、川合玉堂、下村觀山、富岡鐵齋、山元春擧、竹內栖鳳、今尾景年、彫刻にて新海竹太郎、高村光雲、陶工にて伊東陶山、諏訪蘇山、鍛金にて平田宗幸、建築にて佐々木岩次郎、蒔繪白山松哉、植趣鈴木長吉、七寶並河靖之、刀工宮本包則、寫眞

## ◎京城神社はどうなるか

官幣大社朝鮮神社が造營ならば……

◇十日氏子總代會を開いて決議する

天照皇大神並に明治天皇の神靈を奉祀すべき官幣大社朝鮮神社は既に帝國議會の協贊を經て愈京城に建營することゝなり第一回豫算に五十萬圓を支出する事に決し大正六年度に於て土工費六萬五千圓、同七年度十四萬圓を支出し大正十年までに第一期の造營を終了すべき豫定にて既に官有地に十三萬圓を測して第一第二の神苑を設くることゝなりたるが爰に大正十年末に於て愈

◇官幣大社 たる朝鮮神社の造營成りたる曉は社格を有せざる現在の京城神社は勢ひ朝鮮神社の攝社として其まゝに存置し置くべしとの議あり然るに爰に種々困難なる問題を生じたるは元來京城神社は二十年前、伊勢太廟の御分靈を京城に奉祀するに際し歷代の公使領事其他重なる官民間に於て特に現今の地點を選擇したるものにて寺所に關しては極めて由緒深き地點なるのみならず

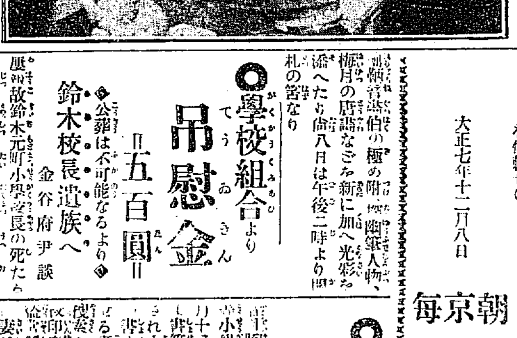
◇京城市の 發展史と離るべからざる關係あるを以て現在の京城神社氏子としては其の祭祀を從來の通り盛大に執行したき希望あり旁右に關し京城に三十年來居住せる左記の重なる人々發起となり去る五日京城神社々務所に氏子有志會を開き席上の決議に基づき來る十日午後五時より京城ホテルに於て氏子總代會を開く事に決せり有志の出席者氏名左の如し

古城梅溪、峰岸繁太郎、釘本藤次郎、高木德彌、渡邊辰馬、秋吉富太郎、山村義次郎、佐藤彦次郎、埴六太、佐藤政太郎、關繁太郎、曾我勉

## ◎慰問袋が五十萬個

現金十三萬圓

酷寒の西伯利の野に嚴冬と鬪ひつゝある我出征將士の爲陸軍省に於て恤兵事務を開始した八月廿一日から十一月末日に掛て取扱つた溫情の結晶は現金十三萬五千九百十九圓五十九錢物品としては慰問袋が四十七萬六千五百五十五個に達してゐる第三回恤兵品として約十八萬個は已に出征地に送附を濟まし第四回分は恤兵へ拔へる慰問袋約十中より約四萬個を支出して蜜漬豆、氷砂糖、鉛筆、紙、藥品其他日用品讀本等を調査の上五日より逐次送付した（東京）



◇書畫骨董入札會（第一日の午後）（東京特電）

## ◎天洋丸に天然痘

我講和特使一行の乘船たる天洋丸に天然痘患者あり七日朝再檢査を爲せるが一行の乘船には差閊へ無し（東京）

## ◎七千圓の燈籠を竊で

御靈屋から

下谷區櫻木町九所在德川家の靈廟四代家綱將軍第一御靈屋に在りし紀州大納言獻上の銅と金にて作られし燈籠價格七千圓を先頃何者にか竊取されしかば坂本署にて犯人嚴探中なりし所住所不定和田福雄（三九）新海一郎（三〇）の兩名が共謀の上盜み出せる事判明し和田は四日同署の手にて逮捕されしが新海は風を喰つて逃走したるより直ちに部下各警察署に逮捕方を依賴し目下嚴探中なり（東京）

## ◇西伯利亞の醜業婦

チタにて　早川從軍記者撮影

西伯利の街から街を漂泊歩く日本の婦が最近チタ市に流れ込む數多く日本軍入市當時僅に十五六名に過ぎなかつたのが最近では五六十名に達し假設屋さへ出來た今後一箇月したならば百名近くにもなるであらうが寫眞の如き醜惡な服裝で繁華な街を歩く姿は淺間しくて吾々日本人は顏から火が出るやうな念ひがする醜業婦のみに接してゐる露西亞人は日本の婦人は皆んなあゝしたものだと信じてゐるらしい、眞面目な婦人を見ても一種輕蔑の色を泛べて見返り見返るとは情ない話である

## ◎書畫骨董入札會第一日

◇鑑識家集まり人氣多し

七日大社寒青閣に於て催されたる當地某名士の所藏書畫器物刀劍の入札は斯の鑑識家好き者の人氣を呼び西餘點の出品何れも垂涎に價するものとて賓客殆ど詰めかけ中に鈴木、國分、松永の三長官、一瀨長、津田鐵雄、末松李王職課長、馬場總督府博物館職員、其他多數官民の名士來あり出陳品には柳里恭筆極彩色唐子遊びの双幅其他の重なる…の極め附の畫幅、人物、櫃月の唐韻など新に加へ光彩を添へたら尙八日は午後二時より開札の筈なり

## ◎哈爾賓に居る我醜業婦

日本人以外に營業させぬ……ご嚴命さる
洋式設備を打壞して＝留岡幸助氏談

滿鐵沿線を見て哈爾賓まで行つて來た、哈爾賓にはわが醜業婦がゾロ〳〵して鼻を突く程だ軍隊の數で約一個聯隊千何百名といものが軍隊に先んじ進入し盛んに活動してゐるのだから驚き入る外はない自分も社會研究上魔窟の探險をし淫賣婦と問答もやつて見たが手にも足にも了へぬ連中で天草邊のものが大部分を占めてゐるやうだ、就て聞くに

◇彼等の收入 は平均一ケ月五十圓になるが物價騰貴のために小使錢に追はれ鄕里に十五圓二十圓送るが關の山と云つてゐた、併し幾分でも金を送るものは前途に希望みがあるが一毛も送らず費ひ捨てるのが普通だ彼等何百人の團體は西伯利滿洲に散在してゐたのだが時局を見込んで所謂親方なるものが召集をしたのである、哈爾賓には各國の兵も入り込み國際の關係もある爲め領事は日本人以外に營業せざる命令を發した爲め慌を來したやうだが徹底的命令である爲め之に服從するの外なく自分がいつた時には各醜業婦の店が

◇洋式の設備 を日本式に代へるといつて壁を毀くやら扉を換に換へるやらゴッタ返してゐるこの日本人の客以外外國人に對し營業すべからずとその設備を代へしむることになつたのはツイ最近のことである

## ◎學校組合より吊慰金

＝五百圓＝
◇公葬は不可能なるより◇
鈴木校長遺族へ　金谷府尹談

故鈴木元町小學校長の死たる上於ては國民の精神教育上に於て等しく偉大なる關係を有するものなりしを以て

▼公葬に 附すべく其筋とも交渉し研究を重ねたれども法規の上に於て公葬は不可能なる譯となれり茲に於てか府尹は學校組合會に諮り組合會より吊慰金として金五百圓を贈ると共の決議を得たる譯なり而して同氏の葬儀に關しては府尹及び學校組合議員總て葬儀委員として各々其の任務を分掌することゝなり府內公立小學校は五年以上、普通學校に在りては四年以上、高等女學校よりは四年以上、元町小學校は

▼全校の 生徒を擧げて葬儀に參列することに決定したり尙當日の學校組合會は臨時會議にて敍上の協贊を經たるものにして學校に關する善後策としては一刻も早く校舍を建設し兒童の教育に於いて遺憾なからんことを期し居れりと云ふ因に同氏葬儀は八日午後二時龍山元町小學校に於て執行さるべく多方面の參會葬者を希望すと

◎理髮組合講習會　京城理髮業組合にては八日午後六時本町警察署階上に於て東京中の大日本美髮會本部幹事野澤信一氏及島崎醫師の講話を聽くことし

## ◎小學校長萬引を働く

小倉市にて

福岡縣企救郡小學校長中村直（三〇）は去る八月十八日小倉市京町中尾書店に書籍二冊を萬引して店員に發見され小倉署にて取調べの結果同人は書店金榮堂にて數回書籍を萬引せる事あり小倉區裁判所にて家宅捜索を行ひ前任企救郡松ケ江小學校在職中の書籍多數押收し書籍竊取犯として審理中なるが同人妻子もあれば資產もあり（小倉）

## 故鈴木校長遺族　吊慰及獎學資醵金

龍山元町小學校長鈴木志津衛氏が同校の出火に關し御眞影を安全の地に奉遷せんと猛火を踏みて奉安室前に進み拜跪したるまゝ壯烈の殉職を遂げらるは事實に於て國民思想上に大なる教訓を貽したるものにして永く後昆に傳ふべきの事蹟なりとす而も氏には老母尙堂に在り寡妻遺孤亦其の倚る所を失ふ洵に同情に堪へず爰に下記三社は遍く江湖に向つて吊慰及び遺兒獎學資金を求め聊か氏が在天の靈を慰せんとす庶幾くは御贊同あらんことを

一、金額に制限なし
一、期限は十二月末日を以て締切とす
一、醵捐者には別に領收書を出さず三社發行の新聞紙に掲載して之に代ふ
一、特に龍山各位の爲には十八銀行支店及び出張所に取扱ひを依賴せり

大正七年十二月八日

朝鮮新聞社
京城日報社
每日申報社

## 故鈴木校長弔慰及獎學資金寄贈者名

一金五圓　黃金町二丁目　森田□
一金一圓　黃金町二丁目　松尾美也子
一金五圓　明治町二丁目　岡村介石
一金一圓　城日報社內　高橋末吉
一金五十圓　仁川府花房町　辻川富治
一金十圓　同　同　三千枝
一金十圓　同　同　不屈志
一金十五圓　辻川精米所　店員中
一金十五圓　同　職工中
一金十圓　總督府土木局　傭人救濟會
一金十圓　鍾路一丁目　淺井龍造
一金三十圓　本町一丁目大…軒　仙波潤一郎
一金五圓　太平町一丁目　遠藤商店
一金五圓　十八銀行內　足立瀧二郎
一金一圓五十錢　京城監獄　野田元次郎
一金五十圓　…町　中川湊
一金十圓　森勝次
一金五圓　古市町三〇　盛宇太
一金五圓　大和町二ノ一六　佐々木船雄
一金一圓　同　正雄
一金一圓　同　龍雄
一金一圓　同　久
一金十圓　京城日報社
一金五圓　藤村忠助
一金五圓　ウツボヤ書籍店
一金壹圓　京城高等學校教授　須藤文吉
一金貳拾圓　京城　小林藤右衛門
一金拾圓　同　栄男
一金五圓　同　邦子
一金五圓　同　幹三
一金參圓　同　宮子
一金參圓　同　貞子
一金貳圓　同　直木
一金貳圓　同　秀子
一金貳拾圓　同　新井虎太郎
一金五圓　同　佐藤伊之藏
一金貳圓　同　佐藤一重
一金貳圓　同　佐藤禪子
一金拾圓　同　佐□
一金拾圓　南龍山　中島乘之
一金貳圓　鐵道社宅　石川眞三
一金壹圓　同　小山琴八郎
一金壹圓　同　長谷次郎
一金壹圓　同　横井時春
一金貳圓　同　渡邊成三
一金貳圓　漢江通　宮原藤太郎

小計金參百七拾四圓五拾錢也


## 清酒値上廣告

一清酒金千代　壹挺ニ付金參圓
　　　銀千代
右之通り本日より値上げ仕候也
大正七年十二月一日
金千代釀造元　平壤　齊藤酒造合名會社

## 大觀　大隈侯主宰　十二月號

富豪の歲末苦心談　○大倉喜八郎○池田謙三○村井吉兵衛○森村市左衛門○安田善次郎○高橋是清○淺野總一郎○…健次郎
普通選擧を要求す　今井博士
民本主義と皇室　正親町男爵
財政と國防　濱口雄幸
所謂內足自給論の討檢　下岡忠治
獨逸の暗中飛躍　茅原華山
武者小路氏の社會觀を評す　早大教授　安部磯雄
三大帝國の崩壞を喜ぶ　侯爵　大隈重信
大隈侯爵座談
平和の分娩と民族自決主義……五來素川
思想の勝利　片上伸
抱月先生を惜む　創作批評雜感　公爵の氣まぐれ　岩野泡鳴
白耳義の義戰　大隈侯爵
政界裏のうら　目白臺　禪士
○十三號　長田秀雄
平清盛論　久米博士
大阪亂と大鹽の心理　相馬由也
華毛の馬　佐々木味津三
『情話』史話　小話　一懸賞大募集　一等當選百圓
金三十錢郵便二錢　東京市牛込市ケ谷　振替四〇九五六　大觀社

東京六櫻社製　石版インキ各種
東京求林堂製　活版インキ各種
東京櫻井製　名刺カード各種
朝鮮一手特約店
京城府南大門通り二丁目　堀井謄寫堂京城出張所　電話長四〇一二番　振替京一〇五八番
値段表見本帳　無代進呈

## 太陽　十二月號

獨逸革命と大戰終局　浮田法學博士
大戰了る……講和問題の經濟的觀察……堀江博士
獨逸屈服の原因……特命公使
戰爭と佛國民の復活　山內保
第一次講和と講和問題……長瀨鳳輔
獨逸の屈服は自業自得……某將軍
獨逸の敗因……仲小路廉
講和大使問題　無名隱士
特別大演習側面觀……坪谷水哉
教育時言（國民教育の急務外五件）
馬に關する民俗と傳說……南方熊楠
癌の原因と豫防　角田醫學博士
國民作家の主張と作意
夜明を待つ女
十二月號定價二十八錢　東京博文館

京城櫻井町（大正館前）　滿田齒科醫院

月刊　朝鮮學術研究會編
中學校　商業學校　高等女學校　高等普通學校
入學試驗問題答案集
四六版二百餘頁　▲定價金五十錢　送料四錢
學生諸君……御待兼の入學試驗問題……賣切れぬ內に…買ふて入學の榮を得られよ
發行所　京城本町　ウツボヤ書店　振替二二三
發賣元　京城日報社代理部　京城太平通　振替京城三〇〇番

## ハレー萬年筆

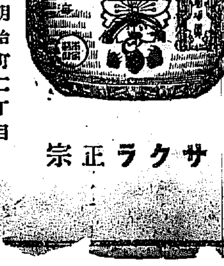
敏活正確を尙ぶ事務家の必携品
京城本町　熊平支店　電話六二四番、三一五番　振替口座京城二二二番

## ぜんそく湯

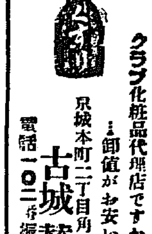
如何に慢性で頑症の喘息でも效驗は確實です昨年御服用者はお陰で今年は再發ぬと喜んで居られます喘息に本劑以上の妙藥はありません責任ある當園の保證藥お試し下さい
藥一週分一圓卅錢　價二週分二圓廿錢　送料八錢　海外卅錢
東京小石川區下富坂町二十　無量壽藥園　電話小石川二九五六　振替東京二〇〇二一

## カーバイド

並に各種ランプ及附屬品
出中カーバイド　鮮滿總代理店
山陽商會　京城南米倉町十七番地　電二九一　振替京城…

宮內省御用達


サクラ正宗
兵庫縣灘魚崎　山邑太左衛門釀造
櫻正宗櫻魂發賣元　京城明治町二丁目　山邑京城支店　電話長八四九番　振替貯金口座京城七五四番


純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから…御値がお安いです
京城本町二丁目角　古城贊化堂　電話一〇二番　振替七三七番

資本金六百萬圓
積立金繰越金　金百貳拾五萬圓
株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四二〇番五八〇番　振替貯金口座京城八二四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五六〇番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

# 母と子　四十五

## 假住居（二）

北島春石作　森田久畫

さて、今朝早くふらりと立出つた植樹が、然まで用達に出かけるが、夕方までには戻るで、何ぞ美味い土産を買つて來てやると言はれたのが嬉しく、幸枝はおぢい様のお歸りばかりを待ち焦れたが、もう日も暮れて電燈も點いたのに、植樹は未だにその顏を見せない。少女は正直なもので、先刻から門口を出たり入つたり、待兼て悄々と二階へ上がつて來た。

『お母さん……あのおぢい様は何うしたんでせうね。』

『おや、お前は。』と、志保子は針仕事を片寄せ、箱火鉢へ十能をかけて少しばかり御飯を焚きながら

『未だおぢい様のお歸りを待つてお在でかね。』

『だつて、お土産を買つて來るとおつしやつたもの。』

と、詰らなさうに肩をゆすり『わたし、おぢい様のお家を見て來やうかしら。』

『い、ね、うつかり一人で戸外へ出て、萬一、あの佐久間にでも捉まつたら何うします。それこそ、もうお母さんの傍へは戻られませんよ。』

『ほんとに、あのおぢ様は恐いのね。』

『あ、あの佐久間は惡魔だから！お前も恐いと思つたら、決して輕卒なことをしてはなりません。』

『ね、。』

『それにね、もうすぐ御飯だから。』

『おや、おぢい様はいつお歸りなすつて。』

『さあ、もうやがてお歸りなさらうから。』と、志保子は輕く打笑んで『お前はね、そんなに森泉のおぢい様が好きなの。』

『一番大好きなのがお母さん……それからあのおぢい様よ！』

『さう、おぢい様もね、誰よりお前が可愛いとおつしやつたよ。』

『嬉しいわ！』と、無邪氣に雀躍したが、幸枝はしげ〲と母を打仰ぎつ、『ねえ、あのお母さん……』

『何か御用？』

『あのね、あの、おぢい様はあんなに可愛がつてくれるけど、何うしてお父さんは、わたしを可愛がつて下さらないの。』

それを言ひ出される度に、志保子は身を切らるゝよりも一入の苦痛。

『ね、お前は。』と、心にもなく叱つて『又そんな事を……いつもようくお話をしておくのに、お母さんを泣かせやうとするのですか。』

『御免なさい……わたし、もうこれからは何にも言ひませんから。』こほろ〲と涙。

『い、ね、お前を叱るのではありません。けれどね、未だ幼さいから仕方がないが、今に何でも解るやうになるから、それまではお父さんのことを口へ出すのではありませんよ。』

さう言ひ聞かせてゐる中に、志保子は自ら身につまされて涙含む。

そこへ、慌たゞしく狹い階子を驅上つて、いつもの元氣好さに引替へ、梯惣の女房おいとが稍めき

『奥樣……被在いますか。』

『おや。』と慌て涙をかくし『今夜にもお伺ひをと思ひましてね、先日お頼みの綿入が仕立上がりましたから。』

『その御催促にあがつたんぢやありませんよ。』と、妙に戸外の方を氣にしながら『實はね、お美味くはないけれど、晩のおかづを拵へたから、少しばかり持つて出かけますと、何だか變な男が跡を尾けて來る様子……と云つて、まさか家へも引返せず、わざ〲大迂廻してそつと裏口から飛込みましたが、ほんとに御油斷なすつちや可けませんよ。』と、言ひ〲袖の下から器物を取出す。

『毎度いたゞきますばかりで……』とはお禮を言つたものゝ、今の話を聞くと、志保子は駭から氣がゝりの聲。

『それは、どんな男でした？』

『さあ、夜目だから委くは判らないが、何でも四十前後の年配……黒い將校マントを着て、鍔の手古な型をした帽子を被つた工合は、何うしたつて壯士あがりとしか踏めませんね。』

## ◇代用食料　馬鈴薯と甘藷

△農商務省で奬勵　△經濟的で又滋養的

◇本年の甘藷、馬鈴薯の全國收穫豫想高は甘藷十億五千八百萬貫昨年實收の五分七厘増、馬鈴薯三億九十六百貫、昨年よりも一割四分増何れも上々作である、米價暴騰の折柄代用食物として大いに奬勵すべきだと農商務省當局は語る

◇今や　食糧問題は世界の大問題であるが我國では代用食物の問題については未だ留意が足らない様である中には馬鈴薯とか甘藷等を口にするを恥る風習さへあるのは改めねばならぬ馬鈴薯は北海道青森等で盛んに代用食物として常食がられ、

◇甘藷　も各地で可なり代用されて居る、今馬鈴薯を例にとると米一升と馬鈴薯一升とで炊いた飯は三升餘となる殖ね方で而も滋養分を量る爲め假りに含水炭素量の上から比較すると馬鈴薯の一貫目は玄米七合二勺、白米六合四勺に相當する

◇詰り　白米一升丈けの滋養分は馬鈴薯の約一貫五百目にある譯である、之れを更に經濟關係に移して見ると假りに原産地附近が馬鈴薯一貫目十五錢白米一升丈け食するに二十三錢四厘で間に合ふ

◇結局　十六錢の得となる事になる、平素一貫目五錢位で買へる地方は更に利得となる譯である一方生産方面から見ても之等は荒地沼地にも適して收穫が多いのである、食用としては芋を一分位に切つて米に混ぜて炊くのであるが

◇白米　に二分の一位混ぜても普通の飯として變りはない、何ほ又乾燥の上貯藏して置いても差支ない農商務省では近く印刷物を一般に配布して大に奬勵する筈である』

□皸　―五の日十の日會―

○人妻のあかぎれ突放した心で眺むサラ〱と皸の手さす男を知る眼だ　不孝郎

○はらから心遣へすびしく皸手お前が幸福で夜深の皸手を撫でゝ　阿岐良

○凝かす兒の頬皸の明い灯のまゝで皸が痒くて〱橙黄な　島堂

―一二、九―

## ◎冷え性の人　摩擦するが最もよい

足腰の冷えが募つて甚だしい人は寢付きさへ出來ぬと申します殊に婦人に之が多いのは如何なる原因でありませうか之に就き某婦人科醫學士は語る『婦人でも毎年お子様のお出來になるやうな方は決して冷えなどは致しません御婦人の冷えの甚だしい方は多くは骨盤中の機關に故障がある爲めです健康な人でさへ冬になると血液が身體の表皮部よりも内部の方へ流れ勝ちなのに骨盤内に故障があつたら腰以下へ血の流れが一層惡くなるのは申す迄もありません尤も血液の關係を離れて神經の反射作用から來る事も往々御座います即ち一方に故障がある爲めに他方に其れが影響して『冷え』を感じる場合もの御座います手當として特に暖を取ることゝ暖い物を多くする上から毎日腰部や脚部をタオル様の物で摩擦するのが宜しう御座いますアルコール分は一切の病氣に禁物ですが冷て堪へられぬと云ふ方は純良な日本酒を小さい猪口に二杯も試みたら一時凌ぎになる事と御座いませう』

大勉强大安賣　京城本町二丁目　い　岩見呉服店　電話一三三三番

皮膚黴毒科　皮膚病　黴毒　淋病　膀胱病　生殖器　京城明治町二丁目（電話一一三番）佐藤醫院　入院隨意（診察夜九時迄）日曜祭日午後二時迄

## 新刊紹介（到着順）

▲財政經濟時報（一二）本多主幹の『内外經濟に及ぼす講和の影響』『特別會計論』『休戰講和と變轉』『戰後の經濟界』『我國化學工業の發達と將來』及び各名士の講和成立と經濟界の變動に伴ふ諸問題を論じたものゝ際必讀の文字を網羅せり（三十錢、發行所東京橋區…町…）

▲歐米の逸話（大通）歐米の物語百二十篇を收めたるもの、或は勇しき話、或は面白く愉快なる話を…（一圓五十錢、東京麹町區…）

▲日本近世史（國家成之）此書は徳川幕府の時代（中村孝也著）建設者の見地より論じたる快著にして文章も…なる史論なり（…東京牛込…）

▲近世偉人物語（大隈重信…）大政治家、大發明家、文豪及び教育家、實業家、宗教家三十名の世界的大偉人の傳記を…趣味ある筆にて記述したる書なり（…四丁目…）

▲朝鮮及び滿洲（一三八）朝鮮に於ける時事評論、經濟問題の研究資料等何れも名流の筆に成るものにて興味ある記事も多く掲げらる（二十五錢、京城…町…）


ぜんそく

病める人の爲めに　永年頑固な喘息症も必ず効ある處方を無料で御送附す　照會次第　京城…大師堂



下山藥學博士、慶松藥學博士證明、朝比奈藥學博士、岩川醫學博士鑑定、笹川醫學士、加藤、山田兩醫學士等賞讚

證驗説明書呈

●膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、腎臓炎、消渇一般淋病に偉効を奏す

百粒入　壹圓八拾錢　五十粒入　九拾五錢　三十粒入　六拾錢

東京日本橋區川瀬石町　發賣元　振替東京二一九七四七　製造元　ツヨール商會

學理上　實驗上

齒の爲に良い　一番　クラブ齒磨

一番確かな齒磨は　クラブ齒磨（御家庭用）　クラブ煉齒磨（御旅行用）　クラブ水齒磨（御うがひ用）

クラブ齒磨は日本で初て出來た科學的齒磨で齒と口中の衛生上他に類のない有効原料を用ひ防腐、殺菌、消炎の力に富んで居る貴重な藥品が配合してありますから普通の齒磨に比較すると優に五倍以上の效果がある上に使つた後で久しく爽快の感を殘します近來陸海軍、帝國大學各醫學專門學校を始め齒科醫間でも此のクラブ齒磨を理想の齒磨として推奬されて居ります

クラブ本店英人技師ヒーエルスミス監製

長足の進歩を見よ!!

七大醫學博士の賞讃ある美味滋養の葡萄酒　赤玉ポートワインは

一番良い葡萄酒との高評で其賣行は長足の進歩を示せり

朝夕の一杯は百藥に優る

賛化病院　京城明治町一丁目　電話二四一番　内科　小兒科　入院隨意　毎日五名に限り施療す　醫學博士　古城憲治　金澤醫學士　打田義芳

百圓呈　有田ドラッグ商會　りん病　はい毒　特効藥

帝國醫科大學　淋病藥主劑は治淋劑と山梅毒藥主劑は驅梅内服藥とし醫藥學上最有効と確定せし等にて當揭配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈

にせ物　◎あらゆる治療をあすも効かなき急者あにも一度東京大阪各地にせドラッグあり　大阪有田　藥取次所

京城南大門外停車場前　大阪有田ドラッグ商會滿鮮本部
京城黄金町三丁目　仝支店
龍山練兵場前停留所　仝支店
釜山大廳町三丁目　仝支店
元山本町三丁目　仝支店
平壌櫻町十二番地　仝支店
仁川宮町二丁目　仝支店

◎朝鮮のにせ物　京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり購着せられざる様御注意を乞ふ

謹告　有田ドラッグ藥店販賣不許　全國到る所の都市朝鮮滿洲南清台灣等に支店あり　京城龍山等各地に偽物有


◎追加豫算と財源

今後要求せらるべき明年度追加豫算の財源…ご見積りても七年度並に八年度の追加豫算の財源としては不充分…國庫の状態が斯くの如き始末に立至りしが…の歳入に充つるとは絶對に不可能にはあらざるも其歳出が軍事費…

▲畢竟前内閣が西伯利…の如き臨時特殊のものならば…

▲一個の成案（を有せり）其内容は茲に明言するの自由を有せざるも…膨繁の額は相當巨大なるものなると丈けは容易に看取し得べく而して…

懸賞文藝　課題及募集規定

□募集規定　▲用紙ははがき又は同形の用紙一枚に…住所氏名明記の事